東京十六日登 | 松崎代表は肌合一洲時間十七日午前八時)波長は三一台ける事態の進展に跳ら形態

帝國の立場を説明

松岡代表米國を訪問し

景氣に解うてゐるや

法律的にもは権

選舉法案

握潰しか

樞府委員會形勢

宮相登廳の上提齢奏請の手續を執いあった功識に鑑み十六日湯波新にあった功識に鑑み十六日湯波新の大任 前宮相に 授爵奏請

牧野內府辭意固

河野氏新任 會計檢查院長

中川副社長。静 義江氏(聲樂家) 一行四名

氏(中央演家協會幹事) 門氏(橋本組重役) (西本額守満洲州教

◆ 十六日午前九時駿列軍で難連 十六日午前九時駿列軍で難連 十六日午前九時駿列軍で難連

上が徹伏して居るさ、五年十年、成上が徹伏して居るさ、五年十年、成

梅毒:體毒



横南、道際横南、せき

發賣元

巾國最善

へば政治的脱退であ >参加も或は老鹿を擦にさるを得ざるに至るやも知れず、萬事は聯盟今後の出方で、然と總倉が満洲問題に超國家的應道を加へんとする態度を續けるならば、これに不滿の 告附の正式 脱退にありとの見解は依然變らざる 係さか委任統治さかの分

半和の任務を裏切る 聯盟の反省を求む

の如きは極東の平 なるに拘らず、ドラモンドはその後も和協の精神で萬全のな 如きは極東の平和、安寧の回復を圖るべき聯盟としてその任務を裏切る。その後も和協の精神で萬全の努力を携つたのである、満洲國本認に關する日本の立場は十九國委員會に取ったの後も和協の精神で萬全の努力を携つたのである、満洲國本認に關する日本の立場は十九國委員會に取って表員會は十二月十五日附の決議案に對し充分の考慮を拂はなかつた、然と日

退は歸國の後報告を 四の意向に考慮せず 問題だから戦の

内問題だから戦争でなく夢 さ

育さしての資格 ふべく勅令を以

關屋宮內次官

米露へは勸告受諾後に

に對しては暫く招請状の發送を見

して居た開展宮内次官 增資妥協案承認

けふ満鐵重役會

共産黨員を釋放

反帝烈血團組織

自ら墓穴を掘る學良

の参加探点狀は該動皆中のの参加探点状は該動皆中の

るが、事務院は右の内九座疾標本 の、配職中の職職類加爾及び十九瞬委 一、第十五族第四項に基で報告書 ・財職中の職職類加爾及び十九瞬委 一、日支がその物音書を受論する ・ 日支がその物音書を受論する ・ 日支がその物音書を受論する ・ 日支がその物音書を受論する ・ 日支がその物音書を受論する

これ等の鮮人な加へ反帝國主義思 今後における無効な影響の 高大が寒泉の共産素の支那人に對する 関係筋からそれと 洋線されて につき 関係筋からそれと 洋線なるたが寒泉の共産素の支那人に對する 関連理事から同館の新京案内所の 活動である大き素の支那人に對す 内容を説明し、即郷郷原宗の聖布を選びるのではないかさの に鉄鐵および演送整米課から提出 常味が高い

四萬職塞內事務打合會議第二一

さて何ご響

一、内地人熱望の瀟洒に觸がれたが、紅頭復樂都で開から協議に移り、即

打合せ會議

林滿鐵總裁碧山莊視察

その影響如何 たら

電の膨脹が必然とされる深である 本字公債養行は底を振大し、流つ で砂碗の公債が悪じて行はれる連

制政治不安及び國内に於ける財政 国際能能の現狀よりも遙か!

國際經濟から、金々孤立せさ

尚委任統治地域たる南洋群島はた 及び艦艇に施行するに内定した、 機関は四月朝鮮及び関東州の機関 宮を初め车り各参議官参集、特命

參議官會議

十分より海相官城に軍事六日教】海軍は十六日午

後任には齋藤首相有力 を行ふこことなった、後任は香坂 自根内匠蜒等根影の上此度一院日中に後低の決定 審査原設官、二次新宮相は政府職係各方面こも協 呼聲が高いが、 薬新宮相は政府職係各方面こも協 呼聲が高いが、

常有力なる候補者 氏が検査院長に新任された 矢帝室林野原是官 任さして会計検査院部長河野・大帝室林野原是官 任さして会計検査院部長河野・大田・安前 附知事等の 一河 阻土 氏 名別 仁・ 査にも 任さして會計機會院部長河野奔男

の改正案を一日版回す ・ 原案は到底承認出來ぬから再 ・ を撤回と再踏詢せられては如何 ・ 福府は原案中修正すべき部分 ・ 福府は原案中修正すべき部分 ・ 本前除して審議を進めるに政府 が同意せば本案を速かに審査す る方針なるか如何 かくて結局有耶無耶のうちに握り かくて結局有耶無耶のうちに握り

關東廳の巡

司法警察官の資格

と以て附與せん

▲梅澤界氏(前主幹) 同上 現るでをも安眠比米などいふ方は 本梅澤界氏(前主幹) 同上 郷鉱の進行せぬ内一日上早と漁鉱・ 一次日出帆はるびた丸にて難連 の治療を施さればなりません。 上 切音文氏(國士館大學教授) 潜伏梅毒に注意

▲ 長巳銀二氏(長巳兩會主) 同上 ◆吉田研太郎氏(鮮護士) 同上 ◆ 十二三氏(編空大尉) 同上 ◆ 小野寺昌一氏(陸軍一等主計) 「同上 外部的には何の美地

常橋の恵选につくいて牧野内府・松い間一見健康人さ自他共に信じな網の恵送につくいて牧野内府・松い間一見健康人さ自他共に信じている。 文編戦網の大平を占めて居るミ云 来ます。 て居た者から起る恐るべき精神病

の引退も傳へられてる。

0

をして、その後低に整験首相が をして、その後低に整験首相が 成界:の頃の雲行きな打診して いんかだったら の一つであります。 なって、からる症状を現はでか 定つて初期の治療が小充分で、

情然政變来を豫想され

一川崎部隊の悲しい凱旋、けふまったのまと放つて置くご二十年でたらはるびん丸が乗せて行つす。と三十年でしてんして居る事も知られ 存法を準鎖にこれた見送る市民

廣洲總代理店 大連市

松內楠陽

大豆原種園、撫順および大倫樹 力合せな途げ

本で、その程度が同じ、時の政府の態度如ションの不可談的擴大によって重要が出来るだけ少くでもインフレーションの悪信、準順に衝火上進步調を辿るものと、来でう、その程度が同じ、時の政府の態度如ションの不可談的擴大によって軍事に衝火上進步調を辿るものと、また出来るだけ少くであことは出きへられる。
本でう、その程度が同じ、時間、東京工業株の如きは地で高速し、東京工業株をからっ、だらこの場合である。 整接的端的に如何に響くか、こ 政府な監視正道に向けることである。 競速した場合日本の經濟界に對 あらう、だが肝心なることは時の の政府の態度である、歴民の決意 縁盟を脱退した場合には、多く左右されてあるが故に 下た、なほ薬一日の出席者は 本計より中西部長、香村森長、 西間處軍係主任、黑澤、山下農 門間處軍係主任、黑澤、山下農 原、祭日、齊々哈爾、海他、選 陽、鞍山、鍛冶、五层店の原種 陽、鞍山、鍛冶、五层店の原種 場、総市城庫農事試驗場長 公主資、能店城庫農事試驗場長 公主資、能店城庫農事試驗場長 公主資、能店城市農事試驗場長

旅順市長 事務引繼

捨て置くと生涯治らぬ

ニキビの様な吹出物にも

細心の注急が大切

ますが、不幸にし

のため十五日午後二時より一時間、新市長は十六日午後一時米四山事 何等の變化を起さないものでありに配り協議の結果、左の三點を家 所言学さ事称の引羅を行び、東資 まて。 これが第二階伏野で、共の經過が一大的折衝條件さらて政府の方針 一同に對して決拶を述べた これが第二階伏野で、共の經過がた配り協議の結果、左の三點を家 所言とするの引羅を行び、東資 まて。 定 た以て終住か申出でた、なほまた: を感を扱の職務に禁さては十五日附 の意を以て計可範を出き、また市 の意を以て計可範を出き、また市 を取りて計可範を出き、また市 を取りて計可範を出き、また市 を取りて計可範を出き、また市 を取りています。 皮膚や粘膜の側から梅素園スピロ の飾りに気をないかさな「多云はれて居りますが、現在の響」なへは安衡で効果に慢性の経過をこる病。臓病や離壊は良く筋を引くこ昔か、切らず、水年焼散に慢性の経過をこる病。臓病や離壊は良く筋を引くこ昔か、切らず、水年焼散

(解析に説明されて居ります。) 療法に難して可成強い抵抗力が一般軟だけは類の複談がそのくりそ で、それは水年物内に潜伏して一般では否定されて居ります。然し ルッ丸の服用 なごが 最も理想

ルツ丸の服用なざが最も理想

来て同じ治療を繰返しても効果が

サーイトの第三郎氏(安田保舎利重役) ・ 十六日香港丸にて来速 ・ 十六日香港丸にて来速 師方第二期の極帯になるのでありし、次で血甲に入り発臭の鬱寒、 タば淋巴管を終て風鉄線を侵 事のある方は充分計画し少しでも 事のある方は充分計画し少しでも 改出物がしたり、健康が晴れれ標 、 な場合が標返されたら、血液検査 があるがはないない。 伏華高でも、過えず受身の皮層で 外部でにはあまり症狀を呈され潜 いてはなりません。

む方々は機や脊髄を使されの

かの程度で第二期間ち発身権高にまった。精質によって積度が減付 吹出物が出来たり、ごこが思いさ間に經過した方でもニキビの様な 的にそれ程病状が現ます、知ら る時に無付かれるのは横痃であ 即識力や思考力が極度に 治療すれば割分に治し易いのであ

痛や頭重、砂憶力思考力の減速なは速か、神經衰弱に確つた際な嫌

安全して居りますド、こ

ら必ちずベルツ丸で網指定下さい。 して居りますが、若も品切の節は直接養産元へ御注文次 幸民

=

寒い春風に吹かれながら響しい故山に響つた茶で凱旋したランダから影響に堵弾した市民の群の脱帽影響「屋の鱗め」のラッパに送ら

つらへられたはるびん丸奈響に移される、定刻林立した町内族、

年八

十月

日七

遠く興安嶺までも

テナー藤原義江來る

ジア』の撮影に

「町」」の客にさきがけて、 「町」」の客にさきがけて、 の客にさきがけて、 新映書社應田勝氏、監督 船室に腰原氏を訪ふさ

奉天心反對氣勢

電情を目撃らてゐるな天において 診が盛んになり特に非常時日本の か盛んになり特に非常時日本の

ズとてはならぬさ戒告してぬる 人間の趣味な全部禁脈するこさ は考へものであるが、麻雀に徹 官も基、将棋に熱中するこさも であるが、麻雀に徹

政命的打撃な繁らんさしてる た如何に切り 飛沫を浴びて蟹 分を三十分短 に對して 運在の 繁業 で、 踊る時間

が大連魔摩町双菱単院内 東亜新生舎漁州郡漁星 大連魔摩町双菱単院内

一味の治安維持法達反及び恐鳴事

治維違反判決

天氣

ョセナベ御一人様、酒飲放題女中祝儀會席九品付酒飲放題女中祝儀

二圓四十錢

醉ひ心地此上なし

其他ちら焼季節料理御座います

(新京電話) 香川縣生れ天津頼日 (新京電話) 香川縣生れ天津頼日

ショウ翁來らず

人は惨殺さる 行方不明の邦

保は十六日大連地方法院長島城地の場底を呼の場底をに懸役二年、周、春郷及び徐鵬に慰役各一年六月、高の場底をでは、一年、周、東京の場底をでは、一年の場所では、一年の場所では、一年の場所では、一年の場所では、

永續性の

有る大の

勉强

ワタシも・・・・

安心して御出で遊ば

x

當店は

向おおけず

物價は暴騰次

から

況

に進

ぎゃ ラズ

ニセ白金入質

忽ち賣上高に響く

ズの狂躁曲に不慎無

歴上之財(こ)ば繋近しきりに吉村、 ・ 職人脱籍権潰市中區西戸都町水谷 ・ 東人脱籍権潰市中區西戸都町水谷 人質して家遊を極めてゐたが、一体多屋等の質店に出入し、自金な

グンス熱が昂つた数日

元行機を利用

英靈故山に歸る日

春後く甲旗悲

川崎部隊が死の凱旋

ーズヴェルト氏

大期アメリカ大統領ル 大期アメリカ大統領ル 大馬に對し十五日夜射

課長は語る

の如く合格者敷は内定してゐる解系統執入社覧採用試験の総集左

鼠

場馬

內定合格者數

聯合婦 夏の石川幹事長その 度決定

安 験 者に な事だがキングラ 十六日午前滿洲 に急告

早くも全満に擴大

ス排撃運動は

ール受難時代來る

滿洲國軍

曾田委員長および

拳銃强盜團

また南嶺街道に出没

察署において日下極力捜査中

時間を縮め

『非常時』を謹

ル側で對策協議

千葉市大火

十分薫火した、死傷者なき 十五日午後十一時ごろ大連を出駅 もた大阪艦帳長線域より水上警院 取たのむ」の報に十五日午前二時 取たのむ」の報に十五日午前二時 取たのむ」の報に十五日午前二時 で水上 で水上 で水上

年齡滿十六歲高小卒業以上 電話八三五四番 大連聖愛病院附屬看護婦養成所 一月十二日 規則書申込次第選附す

キなら定評ある

.

里勢伊連,

頭痛・ノーシン

317、12日5、12日5、11日

| 本大學之部 | 機械六(四二)電 | 大學之部 | 機械六(四二)電 | 大學之部 | 機械六(四二)電 ▲高等工業之部 機械四(五四)電 江庄锡馬 八七五八話電·結構盤常連大

元造製 店 商 井 棚

京 東 町喰馬橋本日

看護婦生徒募集

白米變動相場は 連鎖街の闘器大島屋 品質升目確實 電鐵迅速 電ニニー〇〇番

壅 布 藥

名和英次館

キードブレー! 標一円・小各種面白き映畫多數入荷 映寫面 (四尺平方)

うちの 苦笑!爆笑! 朗かに 銀幕に登場 微苦笑! ちのママ 續發! 上呈グロタカ第次越申御 村村

怪漢に狙撃さ 五酸とも命中せず幸 では無事

一般店は全 の 内は様源圏の 南は様源圏の 南端 に店頭の装飾や

術鐵新入社員採用試験から

土肥人事課長ら歸る

ろを狙はれ

質問人事係主任の興氏は十六日入中であつた満襲土肥人事課長、古中であつた満襲土肥人事課長、古

ールマールでフロリダ州ボハマ島 宜て繁榮を聞る たるルーズヴエルト氏はヨツトヌ 物品の廉賣等に の親膝を聞るさ 南部商店組合

春後さまり日、年施哀しく定期船はるびん丸は故川崎長雄少佐以下

れより先、午前八時半より地職総合所において大連市主催の心臓気が行は六日定熱市民、學生際、概率その他多數の見送りな受けらめやかに出帆故

各職艦の燃養あり終つて九時半より率観者水島域音雕兵中尉以下輝樹者並に職戦の手による中に交るのりでが轉まつた場内に腕かさて機な哀感かそ、る、最後に小川市長をはじめ特に目につくのは西部大連居住の鮮人職権相愛會征興俊氏以下男女二十数名が新たに髪妙に目に向つた、これより先、午前八時半より埋職様合既において大連市主催の慰癒気が行はしてのつた、これより先、午前八時半より埋職様合既において大連市主催の慰癒気が行は

上陸したごこ

新映畵社內田監督談

てロケ

充分嚴重にした

ご見能らず一部限られたダンスフ 社會的地位の有りきうな客様は発 夜相楽の順いか見せてゐる

身體檢査を

九ミリ半小型活動寫真機

ろ 大連市監部通電話二一八五五番

非常時』大連

滿したテナー

白衣の同胞(下圖)非常時大速にあがつたダンス排撃

(上圖)けさ埠頭の川崎部隊慰霊祭(中圖)軍事映書『叫ぶアジア』撮影に來

大道十 京江東京 あて本世紀の

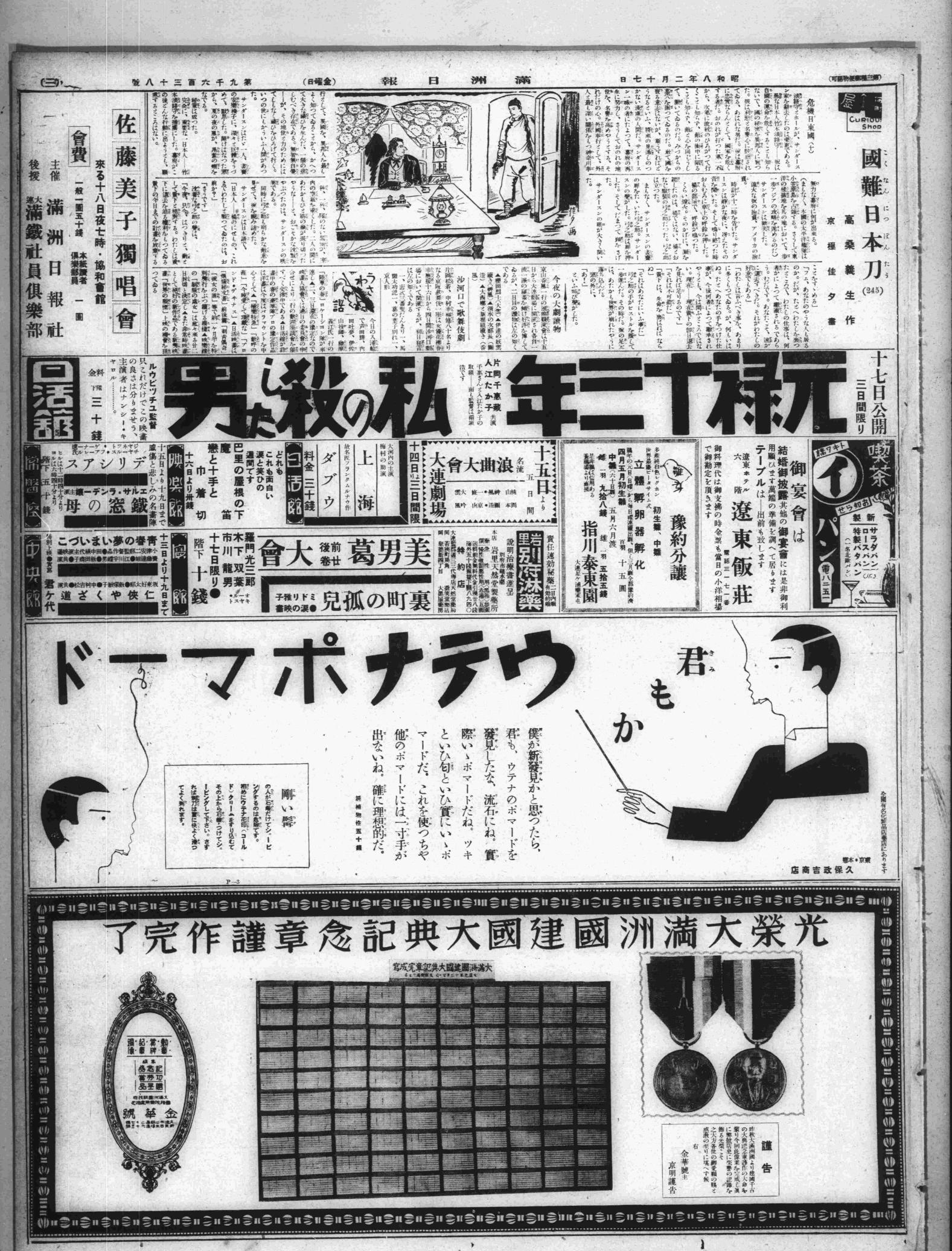
内田監督一行(左圖)勇士の英靈を埠

と見送る

南西の風曇り 各地温度

予

ふの小洋相場《正年》



標では最低八十五萬朝、最高百一 を記している。 をこしている。 をこして、 をこして、 をこしている。 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、 をこして、

に見れば輸出は上平斯に於ては一既報の如くであるが、これか月別。

店商市清起水 , 五四町場数速大 , 九四町場数速大

大連輸出入量 昨年中各月別

高田會頭

麻袋弱保合

糸亂調子

? 含个换 た來以代時

驚異的躍進振の

月州貿易

輸出入品を示せば左の通り

権氏は打連れて十六日人港香港丸に出席のため安田銀行常称正隆副職取作の懐三郎氏、同重役池田眞

洲蠶糸は望薄

樂觀し過ぎた

鈴木格三郎氏談

正隆重役談

供給不足を

五面 『東京十五日奏』十五日の株大暴 五十 し、前場引後、勝を行び楽更に至 がは、り途に十萬株の任意解合びが成立 では、前場引後、勝を行び楽更に至 では、前場引後、勝を行び楽更に至 では、前場引後、勝を行び楽更に至 では、前場引後、勝を行び楽更に至 では、前場引後、勝を行び楽更に至 では、前場引後、勝を行び楽します。 では、前場引後、勝を行び楽します。 では、前場引後、勝を行び楽します。 では、前場引後、勝を行び楽します。 では、東京十五日奏』十五日の株大暴

大暴 に就て在海那人は異常の職がある。 本代表より大連融議へ左の如き人 ので要は預金部資金の総合せか ここに於て不動産融資は にあり、枯暑せる現状より見れて あのこなってきたが や恋の変現は危ぶまれてある 不動産融資ー干 萬國補償ニア にないまして。 「これで、十五日を腐り、一種の変現は危ぶまれてある で要は預金部資金の総合せか での変現は危ぶまれてある での変現は危ぶまれてある での変現は危ぶまれてある での変現は危ぶまれてある での変現は危ぶまれてある での変現は危ぶまれてある での変現なたが、十五日を腐り、 にあり、枯暑せる現状より見れて のでをは漢葉外國庫資施さして にたい、 のでをは漢葉外國庫資施さして になり、 にない。 にない。 での変は、 にない。 にない。 での変現はたぶまれてある にない。 に

任意解合

てゐる、非常時には何事と落着でゐる、非常時には何事と落着に教へ

大豆低落

況平常田

見越し對策協議

關稅率改正

滿洲國財政部立案

新書館 (現物 たいの たべの 解別 (開展) (1917年) (1918年) (191

滿鐵の銑鐵會議

今朝の定期は大豆は銀高さ奥地筋 変に低落を辿り豆粕は木豆ぐに (本はず開敵教務高梁は大豆安に (本はず開敵教務高梁は大豆安に (本はず開敵教務高梁は大豆安に (本はず開敵教務高梁は大豆安に (本はず開敵教務高梁は大豆安に (本はず開敵教務高梁は大豆安に (本はず開敵教務高梁は大豆安に (本は、本は、大田、 三月末 25.0 25.0 25.0 25.0 四月末 25.0 25.0 25.0 25.0 四月末 25.0 25.0 25.0 25.0 四月末 12.0 12.0 12.0 12.0 12.0

當市も寄安引高後一服

0

三近海郵船」並出根

高島川行 臺丸二月世六日 明 鲜 郵 船 連出帆

恐怖化

本が脱退しても直に世界各國が本が脱退しても直に世界各國が

れにしても株式市場は除り に過ぎた観がないでし

辦法を講ず

で該法の満州施行は沙汰止みになばれる崇州に該法を施行し継ぎをはれる崇州に該法を施行し継ぎを 大大阪組の重整から大波が、引燃十五個高さ急反滚を流すの が、引燃十五個高さ気であった。 大阪地震があったの地様式、市場に十五 などの大波艦をみせ、鷲市らこれ 関、東京市場においては東新株十 新豆一個安、銭銭三個万安に寄っ り、東京市場においては東新株十 新豆一個安、銭銭三個万安に寄っ のシンジゲートなどが成立し、東 豆一個三十銭高さ反滚し一服敵状 のシンジゲートなどが成立し、東 豆一個三十銭高さ反滚し一服敵状 のシンジゲートなどが成立し、東 豆一個三十銭高さ反滚し一服敵状 のシンジゲートなどが成立し、東 豆一個三十銭高さ反滚し一服敵状 のシンジゲートなどが成立し、東 豆一個三十銭高さ反滚し一服敵状 のシンジゲートなどが成立し、東 豆一個三十銭高さ反滚し一服敵状

内地株式市場 暴落後反撥

△藏省 △斷念模樣

多分實現すまい

洲實施

連某営業者は 質が満洲中央銀行

→五· 。

市場電

◆…金の値打が下がるので物た買ったら物し又安い、からなれば、 金を持つてら物を持つても苦夢、 の終えない時代だ、双方共持た ない者が一番凝果さっ

中限 115元 11670

大阪棉花 (東台) 野会 (東台) 野会

工事来是是有

要物産組合長、業島麻酔會順たが、十六日午後一た日午後一た日午後一

輸出入高

當市伸惱

包米 二五〇〇 二五〇〇 出來高 五軍 包米 二五〇〇 二五〇〇 出來高 五軍 豆粕生產減十六日 豆粕生產減十六日 定期喰合高 (帳五日) 章和 二二二五千枚 八千枚 一五一軍 八里 八百 四七六五軍 一〇二章 十〇二章 十〇二章 十〇二章 十八百百箱

為替管理法案上程

衆議院本會議(+六日)

尾崎問題を追究

貴族院豫算總會

| 24 (政) | 樺太南澤 | 25 (政) | 横太南澤 | 25 (政) | 25 (财) | 25 (T) |

東京十六日登」
 東京十六日登
 東京十六日登」
 東京十六日登
 東京
 京京
 京市
 京京
 京市
 京京
 京京
 京市
 京京
 京市
 京京
 京市
 京京
 京市
 京市
 京市
 京市
 京京
 京市
 京市

22次官 朝鮮譲近に調査中で 今業會には提出に至るよい 今業會には提出に至るよい

一穀統制法案

為替管理法は

禰鐵附屬地に適用

大藏省當局の意見

河討伐は國内問題 第三國の容喙許さず 駐滿日本大使館の聲明

立宣言に参加し、新紫河省は溝洲鳳建園に方り同名

のであるのみならず、熱河省

史的に見るも満州國。 明白であって、何等業論の餘地は北文那方面よりの懸迫に依 明白であって、何等業論の餘地は北文那方面よりの懸迫に依 野に北文那方面よりの懸迫に依 野に北文那方面よりの懸迫に依 野になが、最近黑龍江、奉天、 至れるが、最近黑龍江、本天、

平和維持のために

アジア團結を强調

ロシアごの國交も改善する

滿洲國外交方針轉向

軍の討伐に遭ひ敗退せる興艱の軍の討伐に遭ひ敗退せる興艱の大部分はこれ亦熱河省内に流れた。同地方の民生な塗炭の苦しみが満洲國及び日本軍に求め乗りた。高州國及び日本軍に求め乗りからこれに加ふるに最近張學良がもこれに加ふるに最近張學良がもこれに加ふるに最近張學良がもこれに加ふるに最近張學良がもこれに加ふるに最近張學良がある。而

變に原因する

一號からつて公布され

通貨統制は必要 臧相貴族院で答辯 向坊東亞勸業社長談

政友會 湯意氏は性敦厚な

では大連世井子に於る事業計畫を では大連世井子に於る事業計畫を では大連世井子に於る事業計畫を では大連世井子に於る事業計畫を では大連世井子に於る事業計畫を 深水顯審查役

促進するため一先づ帰連す

大任を果さん 駑馬に鞭ちて

新宮相評 政、民兩派の

南十六日憲文紙中央日報社長に就任 時れ思想養師して出版した各選等は 大立城で上版で逮捕戦戦に遷送さ を大立城で上版で逮捕戦戦に遷送さ

議会

振肅案 衆議院へ

けふの議會

御老人や御婦

になかのに変きす。 「大か今年も解水期」と、 で、中年来朝、手種を執ってゐないので、未に報告であるから近 で、中年来朝、手種を執ってゐないが、既に報告であるから近 で、中年来朝、手種を執ってゐないが、既に報告であるから近 であるから近 であるから近 第六條の缺格條の 選舉法改正案 樞府の修正容認 一銭、五里の順貨を輸送することであるが、五十銭以下の小棚貨幣は一大銀工銭の日制貨では一銭五銭の日制貨幣は一大銀工銭の日制貨幣は 滿洲國硬貨鑄造



を何のことだい」▲これ(して るる鑑賞教護法委員會の理事原想 兵衛、完田市正願者が食堂で常護 兵衛、完田市正願者が食堂で常護 ので、この悪いのが側を連つ してある、口の悪いのが側を連つ

治鏡 経科室 | 東京京橋 實業之日本社(機構を記し) 過ぎで腹 せ過ぎでと 立米食(まままま)

10年 勢參拜團員募集

◎◎◎ 日出團數發費

でですりに引張られている。 ではなだ」▲昨日達

3

御老人や御婦人御子供」では、「大きなの人ででは、「大きなの出来ない方もの。」では、「大きなの人では、「大きなの人では、「大きなの人では、「大きなのと、「大きなのと、「大きなのと、「大きなのと、「大きなのと、「大きない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないまない」では、「ないまない」では、「ない、「ない」では、「ない」では、「ない、「ない、「ない」では、「ない」では、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、」では、「ない、「ない、「ない、「ないい」では、「ない、これ、「ない、」では、「ない、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、」では、「ない、「ない、」では、いい、では、いい、では、では、いい、では、では、いいい、では、いい、では、いい、では、いい まれて居まず、自動車、旅館、茶代、チップ、辞觀料其他一切劇なつかしき故郷へ御歸省が出來ます 金百十八圓(東込を同時に金二十個市込みのここ)
二十五日間 金澤、栗津温泉、蕃光守、日光、橫遠、鎌倉、岡山、伊勢大神宮、二見、鳥羽、京都、伏見、驛に御送り致むます 連新聞社

は少なし

◎是から有望な新株十〇一流産業株に買餘地 の場が足さりは中はな 衛田義 するか▲対量 日本が若と聯盟を脱退 再禁止 果して 京氣占ひ(小面久遠・熊崎僧舎・高木株と買ふ時機ご賣る時機(由井株は買ひ時か賣り時か見送り 常□◆寅金狂時代五人男

盟航告案に對する政府の態度につ 後四時より緊急臨時職議を開き職

十本入り煙草に

納税濟證を貼附

満洲國でも四月一日より實施

卷煙草法實施

一箇月延期

けふに變更 緊急閣議は

六日養』政府は十六日午

【東京十六日養】衆議院米数新制 大夫氏(政友)に決定した

兩委員長決定

具餘地。割安株點

満洲國獨立の必然性

ジョージ・プロンソン・リー

等でる資本金二千五百萬國の滿洲 佐製工製株式館形はさきに斯波雕 間を養起人さして東京において設 事務を強めてゐたが養成人及び 立事務を強めてゐたが養成人及び 立事務を強めてゐたが養成人及び その引受株敷も決定したので十六

大連入港の日本船

昨年度は百萬噸増加

對滿貿易伸張の結果

十萬株公募決定滿洲化學工業株

星野滿蒙協會

大連市役所では昭和八年度の鎌第

世話料委員會

特產買 滿洲中

央銀行

態募好成績を豫想

四部より成る。その事實の土條第四項による報告書家

か知らないや

のではない、唯、鳴物修行によって、音楽な始め、一般市民がって居る迷惑の事實について、観察現在でなくさも色々な雑音、一般市民がの此等一段さ高い対蛇能な鳴物の書等にさつて、他等一段さ高い対蛇能な鳴物の書等にさって機合氏はそれ等の様である。

が思いのか思いのか

ロシア承認問題を控へて

米總領事極秘で調査

雄基羅津間鐵道

滿鐵施工認可申請

等近く選任

視學打合せ會議 何れかへ軽込まれたい、会戦三個 (何れかへ軽込まれたい、会戦三個 不選者は大連、滿日極社編戦局の 治理者は大連、滿日極社編戦局の

ける學級配置に関する打合せ會なける學級配置に関する打合せ會なが、 から衛内各級學を搭集新年度に於 技術員修業

光般来聞東野土木県が満洲圏民政光般来聞東野土木県が満洲圏民政治を移ってり、一部道路技術院七十二名は十五日無 開東廳群今(十六日) 鈴木

うすりい丸船客

選保/袋込 四八五〇 四八一〇大豆 (標物) 出来高 ****

大豆續落

當市聢

麻袋保合

世したるべし▲就きまり散き来つて 大変学画りの一 大変学画りの一 大変学画りの一

◇定期後場〈銀建〉

権 緩む でも反勝せ しため 常市一園業に ごも反勝せ しため 常市一園業に

經濟界の動向

▲林田龍喜氏(普蘭店民政署長) 日米聢り

百藏、森谷竹次郎外滿洲人四名中村彌三郎、濱井金次郎、田畑

は左記人々には木杯を附別さ

出來高 三十車出來高 三十車出來高 十事出來高 十事出來高 十事出來高 十事出來高 七千枚出來高 七千枚出來高 二三六五

日赤特別社員推薦

國債職之減債其金確立論接

門力旺盛となる

れられない不良少女となり載 大乗に大きくなつて窓には世 に大きなの方で注意する

作が泣くさき「ホラお巡さんが来 にてる傾向がある、概だしきは子 を味に社会は経緯さの連絡を忽せ

ため父母の金を禁み出して品物を をで成る不良少女の逃騰に「最 での父母の金を禁み出して品物を

警察から見た子供

-子を持つ世の親に與ふ-

石井金三郎

さな思った罪さいはればならな。

のがして属すこごが民衆個人には多少しのである、しかして子供さいふものがの不便があるかは知らぬが危険ののは窓に大人の為すここや機能ではから、こかも自動館に且つ確定にかった。からな雑食では寒車場のある、しから自動館に且つ確定にからなが進るへからざる総統が模型、洲でも地方によつてに人出多い時となる。あるが進るへからざる総統が模型、洲でも地方によつてに人出多い時となる。あるが進るへからざる総統が模型、洲でも地方によつてに人出多い時となる。あるが進るへからざる総統が模型、洲でも地方によってに人出多い時となった。

を犯されている。 を記されている。 を変数では、 を変数で、 をで

なざ、膨胀度々もく監禁援助のため

指導整理なしてゐる少年

コンボトンタツミ

ウ

史清本橋

ソンセ

幸長

ツ、エンヂカラー、アフンエンヂ、白、ウールジ

で焼後と明日の遊戯の準備は整ません、しかと彼等は何か無あは深い眠りによつて一日の疲れ 居眠りた始める子は珍しくありは深い眠りによつて一日の疲れ 居眠りた始める子は珍しくありは一般に一日を過ごし、遊び疲れて い運動につかれてコクリートさ

子達に充分睡眠を取らせよ

ります。これの国見なあづかります。

であり、遊戯によつて後等は色

て行きまで、遊戯は仮等の生命

き上ります、児童の睡眠時間は ったして整轄は大人さ同様に起ったして常の時間は大人さ同様に起った。

生活から取り難すここの

人よりは長くなければならな

《答》 幽観炎を起してあるの

應急手當には重

浦

ング・レデイスの腕かさ

を単調にしスカーフの利用によって襟元を華やかにする、

あかすそれはり

型スカ

から下の布はセキュラーであったが身體一杯の幅からゆる

春は華かな

解放されてリファインされたド 明朗な三十三年の春は冬龍りか

レスより

經快な婦人服の今年の流行は?

子靈。爾。

いのです

心得ておかなけ

れは全部数科書本位に極く平易

知るさいかよりは、単語の嫉惡が後に注意な概ひ文全種の意味

小學校の教科書

なごうなく漫点機能なここを書いンドンこかパリこかニニーヨーク

進しありましたがこれも地層

は小學児童が懸枝で學んだものでその他無史、理科、飲息とすべて

はしないかで思ばれます。さいさらばれてゐるやうな傾向があ

完成するさいふ意

した課程を統一して勉強しており

て時々重響水で局部

知つて居る問題を教科者より

『等學校の先生から

を終しい字よりは簡単で始終使ふ を確しい字よりは簡単で始終使ふ を確しい字よりは簡単で始終使ふ

こんなところに充分氣をつけよ 愈よ考查日せまる 注意

は、注意は既に各小販校の先生方なものた出しまでからわけなく満にのできない。 今日は大連補助、瀬生 それは大てい間壁が辿つてるながなが、今日は大連補助、瀬生 それは大てい間壁が辿つてるながない。 今日は大連補助、瀬生 それは大てい間壁が辿つてるながない。 一般へば應用間壁の式ができてるていまっての注意は既に各小販校の先生方なものた出しまでからわけなく満の 選算を間違ったり、答を書き指じたり、計算問題ださか数監の打ちたり、大切にこれが配ってあたりしてあるがこころを間違ってるたりしてあるが足がないからで、落ついて試験場に 書いて覧びたいのです 語 ハルビンで響き入れるさころかり

てゐるのに大連、旅順なごな問達 地間にうさいことを示してのが随分ありました。

天さいつた都市は発さ会部が分つ 職東州は勿論、その延長漸洲の地 競に入つてないのです、郷土観念 が薄いやうです、満洲に住む者は が薄いやうです、満洲に住む者は ば何度も識が直てこです と では丁 地 間間前無部から前頭部へかけ るまでに何さからて除り目立た 生れた子供に 拳大の黑痣

たが鬱療で完全に除去でき大の無徳のある子供が生れ

答案品で除く方法で手術 行つてごらん 先づ藥品的治療を

だ前途に年齢が残ってゐますから 日は元氣もいつものやうにな

ません。【唐澤連吉】

な家庭療法はございまでまいかな家庭療法はございまでまれずい時がありまして大てい三日目の破しに確みのでまるやうります。何か確みのでまるやう 蟲齒の痛み止 め家庭療法は

ださか申しまで、これでは頭もか、おそくまでお客様等を遊んか、おそくまでお客様等を遊ん

せんので子達の睡眠時間は規則

かつを節の保存

英數國漢地

を 出来がまとまら

清酒を節の全面 に塗つて吊るこ

大づ適能能治療を行つて見て、ごから外科で皮膚の移植を行って人もある網院をおきましている。 ので植験ある網院をおりません。薬品ですから便宜の網院で御相談なさい。手側の方は概然年から一般に用るられて居り、何虚のですがの炭に明るられて居り、何虚のですがら便宜の網院で御相談なさい。手側の方は概念年からつている筈で皮膚の移植を行へばよいので植験ある網院をお選びになれ 勝山洋行

で見てサツバリーのがよい品です。

◆・鹽は色が雪のの 鹽の良否・ と保存法

1830元

いめしまずへ日 か。

岩里

調製發賣元 别府市 岩里天然堂太楽房 田中

正値段 一ポンド線・二・六〇 中ポンド線・一・三五〇 (中ポンド) ・三五〇

總代理店

即度リプトン株式會社

足の疼痛、歯座頭痛、神經痛、腎、鼻加答兒、扁桃線炎、肺疾

確實に奏効 ぜね つ 賞讃を博する産常備新剤 1,2 は

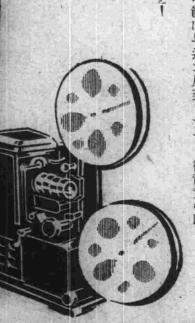
は試し

主治効能

は是非共御立寄り

既製映畵提供・ 遠近に不拘御用命の節は早速な届致します、御散策の際 シネ材料と反轉現像

リメラム林料



各種寫眞機と材料・

家庭用小型活動寫真機

寫眞材料店開設

像・焼付・

引伸の御仕上・十六ミリ

、越箭向) 三番地 大連市吉野町五



慢性用赤箱

急性用黑箱

分分分分分 九五五三

12 鎖街

.子供服

オリヱン タル 匙三杯を茶瓶に入れ湯をそしぎ暫時 め、さめたる湯を捨てリプトン紅茶茶陶器製茶瓶に熱湯をそうざ内部を暖た

茶の入れ方

盤山縣城の慶祝大會

とく被山署員の努力に感激したが の手紙を添へ金一封を鞍山署に贈 の手紙を添へ金一封を鞍山署に贈 って来たので泉署長は其の趣言に はない人連神の名響ある秋事係に

軍のマ

クを使ひ

無免許運轉手濶步

奉天署員に逮捕さる

を取り上げた を取り上げた を取り上げた

キンザマンチュウザマンチュウ

取調べ進む

東中道部長未

 度歸順の劉景文

建國祭式典と旗行列

東邊道に

小匪賊散在

至滿總動員 三月一日の一周年をトして を関するです。 を記載家であり局員は總動員して は姿をであるが、多腕下でも地方 を記載家でなつてゐるのは 都森には戴名方至十數名の小胆賊 であるが、現 都森には戴名方至十數名の小胆賊 であるが、多腕下でも地方 計畫に多忙の協和會 の下に

安然地に路職しつくあり、現に群 聯合の慶祝大會 ◇賞を 熊本市二本木町田上

新電は干三百人餘を敷へてゐる狀態であるが、移住地を出る時懂少 の食料を持つて準証した彼等は額 ち生活に風り昨今は護病者多く懲 状を早してゐるさ 奉天日滿間電話

一中繼にて連絡

今後は便利になる

【泰夫】従来日本側から滿洲岐側 中央貿易等ご明るい価格が建設さ でで出す二重中織さなつてゐるが 「本天動便局ではこの不便な除くた の流洲岐和便局ではこの不便な除くた の流洲岐和便局ではこの不便な除くた の流洲岐和便局ではこの不便な除くた の流洲岐和便局ではこの不便な除くた の流洲岐和便局ではこの不便な除くた の流洲岐和便局ではこの不便な除くた の流洲岐和側の電話番號な 代田通りも町内倉が主體となつて を形成立し一中機で漁話の連絡な 会社側のブランは照明様に黙照即 がたこことなり之が賞現のため目 ・ た際高しやうご運動中であるその を除る。 をとことなりるが をとこでなり、 を除る。 をにいる。 をにいる。 をにいる。 をにいる。 をいる。 をいる。

- 五日盤山縣城で舉行

犯人逮捕の快報を知つた市民は齊に報出」故東中道巡査部長狙撃道

署員に金一封

機切らんさしたので運輸手は急停スが、南市場を進行中突然一端人が 轢殺して逃走

奉天に街燈

島町一部、青葉町、平安座附近、 により家天に於ても渡速通り、海 田町、柳町、市場正門通り、江の 東 田町、柳町、市場正門通り、江の 東

なけるイン

安・売店神殿佛壇洋祭具式

臓臓は二三千の胸賊のためにすつ 日又もや末明を期して来難し、岫 を占領した、此の時飛行機は低空 【本温湖】軌拗なる敵機はその整一つて出て塗に之を突破して飛行場は低空

に倉屋さして我が宿舎に飛び、

本溪湖で模様を聞く三

し逃走した

母を尋ねて -四歳の少年が いたいけな今樣石童力

(四)

でも行つて一部けらて来やうこ にでも行つて一部けらて来やうこ 男實(一里)は父親が同町にて茶屋清郎本市二本木町安達鐵三郎(一巻)長 魚店に強け次男謙一(き)なつれ質

これから満洲へ行って働いてお たのかさへ鳴らなかつた、魚屋に 金を儲けて来るから自分が歸る 愛された護は仕事の手傳ひの傍らまでおこなしくして、でおち 世親で弟の腰」の安否さへ練遣つ では、の言ふとな聞いて仕事の手 世親で弟の腰」の安否さへ練遣つ が出来たら送ってあげるから なった、傷々質がその魚屋で へた、傷々質がその魚屋で へんた、とれがため護は全更の如く かが出来たらなってもその母から 世親で弟の藤一の安否さへ練遣つ では、これがため護は全更の如く がいました。

た質が探し来める 果して満洲にゐる 果して満洲にゐる な家天器では各方

遼陽城内の

支部

東京日黒円道・國民教育歌劇會
日下各地方大歓迎高尚僧写月収多
日下各地方大歓迎高尚僧写月収多

巡査試驗

十歳より州五歳迄繁祭界です身せ 上受険案内付内容見本と全臓試験 日割表は今ハガギで申込ば直く送 がまで申込ば直く送

近信官吏 東京中日黒 選信報育會 東京中日黒 選信報育會

ヶ原市産野川高西 辻根 壽賀商店東京市産野川高西 辻根 壽賀商店

原因は未明遊客がストーブに多

(遭陽) 遼陽城內平康里福升堂

平康里焼く

造花 重 大石橋で新しい試み

習會製作品を

中では、 ・ は、 、 は、

職産兒調節の正法

特(假二)十分数。微鏡切手給一枚封人、高鵬、送れと申込次第密送す●性の法と蜒態性感者の是非 ●解外の交と螺外射特・性の法と蜒態性感者の是非 ●解外の交と螺外射特・回、新療當時の夫婦に對する方法 二、普通でない婚人に對する方法 一次、新療當時の夫婦に對する方法 一次、新療當時の夫婦に對する方法

前 電話 無跡で名美麗東インの金融 できるが正力 (本) という (本) 「一覧」 (本)

義先生創製

二二五九五

香地勝間

小林左知

公園町六九 電話八二〇三 話七八六七番

作病 濟生醫院 大連市三河町二

温床

用の障子

ア早熟栽培 に

邦人の進出目覺しく

新京の物價指數

近く郷軍分會も組織

匪賊を撃滅

匪賊を撃退

難民の救濟所設置

永吉縣公署 村長會議

金福鐵道沿線

漸く活況

奥地匪賊掃蕩に蘇る

救濟策却下

鴨綠江上流の

夢は破れ

もとの默阿彌

着實に進めば

安東の前途樂觀

關屋地方事務所

のるが同君は愛知繁中で動演に強れた事は既

留守窓は女子夫人つか 名古屋市外籍川町に居 のででではなる子夫人つか

禄往來

故野村大尉の遺族 一種揃いタダの

明るい化粧美、朗かな氣持

生命の泉湧出でる

青春の軟びを讃へませう

「書林」吉林復嫩二道礁頭に依在の方法が三十名な撃撃すれば小根がある方機でも大野に整んで居るがこの一般が一角には十八名の卒業を応いて居るが、実験してある大家でこの分では素が、大力の音がを断て無対なが、大力の音がを断てが対して居るが、大力の需要等には一八名の卒業を応いて居るが、大力の需要等にはかりまる方機でも大野に整々卒業を控へこの三を引んさも限らぬので炭機管験になって居るが各所で経済を受けてることに機能の生徒は實れ口も多く义事態に、整心を選手を出て事になって居るが各所で経済を受けることに機能に設置を断て、違いからに機能がある。 は、大力ので、大野の企業を受けることに機能に設置を断て、違いが、大力の能が、大力の脱出を脱重管板では、大力を検に、対力を表現してある。 は、大力を検に、は、大力を検に、は、大力を表現して、は、大力を表現して、は、大力を表現して、は、大力を表現して、は、大力を表現して、は、大力を表現して、は、大力を表現して、は、大力を表現して、は、大力を表現して、は、大力を表現して、は、大力を表現して、など、もに機能を表する多く、大力を表現して、など、もので、大力を表現して、は、大力を表現して、大力を表現して、は、大力を表現して、は、大力を表現して、は、大力を表現して、は、大力を表現して、は、大力を表現して、大力を表現りまする。大力を表現りまする。まれる、大力を表現るままれる。まれる、大力を表現るままれる。大力を表現るまれる。大力を表現るので、大力を表現る。大力を表現るので、大力を表現るので、大力を表現るので、大力を表現るので、大力を表現るので、大力を表現るので、大力を表現るので、大力を表現るので、大力を表現るので、大力を表現るので、大力を表現るので、大力を表現るのでは、大力を表現るのでは、大力を表現るので、大力を表現るので、大力を表現るので、大力を表現るのでは、大力を表現る。まれるのでは、大力を表現るので、大力を表現るのでは、大力を表現るのでは、大力を表現るのでは、大力を表現るのでは、大力を表現るのでものでは、大力を表現るのでは、大力を表現るのでは、大力を表現るのでものでは、大力を表現るのでは、大力を表現るのでものでは、大力を表現るのでは、大力を表現るのでものでは、大力を表現るのでものでは、大力を表現るのでは、大力を表現るのでは、大力を表現るのでは、大力を表現るのでものでは、大力を表現るのでものでは、大力を表現るのでものでものでものできれる。なりでは、大力を表現るのでものでは、

撫順で警戒

【無順】海順炭礦では既報の如く ・一世に ・一世に

テ

平安非

梶田小兒科醫院

奉天浪速通 總代理店 會組藤田洋行 象印

從來の校則

を一新

同文商業卒業生

備治安維持に驚励してゐる 出動中にして目下第一線地 では、日本第一線地

淺香の NO.11 90

大縣賞課題 御愛用の皆様へ

一、サーワ自粉の發質元で ですか

チタニウムを主動に特殊の成分を配合せる 春を思って 一、此の懸賞を御覧になつ あなたの若さと美しさを ときめく心 精一杯に發揮する此日粉で 十名、他八等まで受賞者五千六百餘名で十振って御應導づさい。 は銀沙輪羽羽橋、錦紗小紋着物一組つ公正な抽籤の上賞品を差上げます。一つ 封入御申越次第御送付申上まず
対野五十錢(一種なれば五錢)
が郵券五十錢(一種なれば五錢)
が一種何れも携帶用小器人一揃十二種何れも携帶用小器人一揃

サーワ白粉と化粧品

特家飲愛

(一錢五厘) 石 一本

三千

--



方法一蜂ブドー酒の包紙のレツテル二枚を一 福當り運試 しのお樂み

口とし 各裏面に御住所氏名を御明記の上 開封

會社殿

. 3

(影響)にて左記にお送り下さい

抽籤の上當籤者

昭和八年三月二十五日前後 敷一百萬口 當籤番號各組共通一口毎に抽籤券一枚呈上 一千口一組 當籤發表後二ヶ月以內

抽籤方法



全部へ御贈募者

奉し謝感を命用御の年永

颜"石"玉"龙

大阪帝國大學醫學部殿 北海道帝國大學醫學部殿 東京慈惠會醫科大學殿 雷學 門學 校 殿 醫學部殿 名古屋 要港部海軍病院殿 守 校殿 支那終同仁會各醫院殿 日本赤十字社各病院殿 全國各地公市立病院殿 東京橫濱同愛經病院殿 本郵船株式會社殿 阪商船株式會 加 購買部殿

阪大·會商瀨長社會式株鹼石王花·京東

一社殿

一十六日うつ

満洲郷土色を盛つた

館に於て曜行するが参加希望者は 用年前九時より大連敷島町青年會 出年前九時より大連敷島町青年會

吸取調べたが發信人と

てら版はれるが再度取調べることで同情金を詐取せんさする狂言かではいていつてなり、或は病る手段

交替要求の決議、質力な機能となり、名はから

九日、青年會館

の甲板部機関部の編者連「ここのないガツチリした大會さ

邓大會

ンカゴ博の満鐵館

豫算二十五萬圓では

の映画配給および宣傳が振じつい、六日午後三時から社員供養郎に開

田本務の前にズラリご並んだの間の性の相手方ごされた大冷郷

鄭垂氏の遺骸

観光局の映画関係者打合會議は十端線、蘇線、商船、ビニーロー、

0

映畵配給申合

修理完了

狙擊犯人逮捕

護謨製造會型

後四時攝津町常安

茶話會が化け

元人は直に其場で逮捕する日教』ルーズヴェ

に收容された

かき丸髷

ばちだこは早ぐも痩せて

今は優しき『奥様』

記念放送

呪はれてあれ

壇の蕾、春を待たず

父の愛慾生活解消を熱願 悲劇の櫻內辰郎氏愛孃

密山をめがけて **匪軍續々集結**

小濱枝隊中興鎭占領 、 で新京より皇童の答辭(通識付) 、 同五時二十五分より高時五十 大、同五時二十五分より五時五十 大、同五時二十五分より五時五十

子さんは東洋英和女學校を卒業が外込まれてゐた、標内氏の長女

殊勳の愛國機を

遊就館へ納める

六十九臺を代表し

忙殺されてゐる、

根據の深いものでないな

四分、一角の四種である

民政署の調査

一條他です、殊に

おしてぬたが、自殺か過失か、あるけは他中に左右所翼のピラを持

袋數枚、現金

さしてのリンチな受けたも

生徒募集業效果及職員

血書流行

綾川の死去

一日以來殆ど毎日の如く天一開催するさ 天津から、

渡滿者激命

の多忙

降り自動車・氏はヨット

谷山家の不幸

一崇敬會では僚紙大連新聞

內 地 上 古 抗 競 海軍紫顯航空 高本類等科書夜被養養 東京池袋帝國航空學會東京池袋帝國航空學會 東京池袋日本壁友協會東京池袋日本壁友協会

東全 園温劇宿庭果珍春西最 整室、根園樹花植戸新 用植土草用苗樹味ッパ

を四時二十分築地里路加病院で腎 変四時二十分築地里路加病院で腎 は十六日午 **死去** 【東京十六 常務理事 常務準・小田・壽常教師協会・小田・壽 州二栗町ビル 茶

すぐそのような をおきまく をおきます。 をおきます。 をおきます。 ででは、 ででは、

東銀座

屋三丁

リアニ店紙具文地各



てあた鑑美男第一世田邊深行(ま

の結果がれて行が不明を像へらの腐爛死機が漂著したが、取調

成属猪飼野西二丁目街路を

大八車を盗む

一世煙突男水死

ホワ

天國は開かず

酒渍 ス 9

ンカリメア 8 世 本名 界各國 ホワイ ホワイトロー 2 6 Ž > 産 01 五

酒 類 食 凇 00

助けて下 3

恢變 型、 ・ は、 、 、 は、 、 は 申入三願 込學月書 大案末受 第內日付

何と云ても婦人病には

麻雀俱樂部管理人を求む

番

振替座大阪八二四

夏好散 黎藥 有名 朝鮮冬満

べし、自分達も大いに考へてゐ の増田さん 「話は紫笑棚に速ぶ

日

(113)

をも馴れた掠奪り をも馴れた掠奪り をも馴れた掠奪り をすったで、売らした土地を今は守護 を変して時日にかはる新國族 大連 三谷 唯幹 を変して作りにかはる新國族 大連 三谷 唯幹 大連 三谷 唯幹 大連 一面山多栗志 を変す、久澄 勝馬 を変する。 を変する。 が変して先つ滿腹の箸をおき 四平街 上倉雨堂 をする。 を変する。 をする。 を

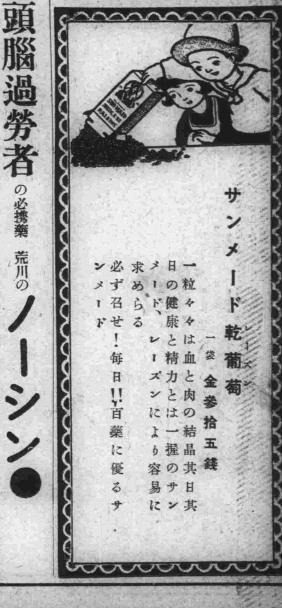
鉛無良純・許特賣車 貴女のお顔 明さを せらっ こあ! この白粉で に輝かせま 白色……の五種の流行色 クリーム色・ハダ色 花と咲きそろふ… オレンデ色・モ、色 花園の如く レート五色水白粉 東京平尾養平商店 卜五色粉白粉





皆そろつて楠公印のかんなかりじるし

クラブ歯磨使ひませう





要さするのではない、然心懸念が淅州問題に経験家的感迹を加へるな政治的脱退であって、厳愍労働局関係さか委伍統治との見

代表部、聯盟。反次

牧野內府辭意問

「東京十六日数」宮内省は一木前宮根が多年宮根こして軸壁の大任、宮根であった小様に鑑み十六日湯・沙新宮根こして軸壁の大任、

後任には齋

第の四〇パ

一何によってもこれたよく現止し、 来やう、その程度では、 来やう、その程度では、 大きのみである。

政府を監視正道に向けることである。うち、だが肝心なることは脱退後における一致協力でである。 関民の決意

捨て置くと生涯治らぬ

わが感が聯盟を脱退したら

公主領、熊岩城啊農事試験場長公主領、熊岩城剛農等計算田中龍孝、井上義人、関東職試験場より篠場長らで十八日まで獲行の筈 旅順市長

事務引繼

前宮相に

授爵奏請

市 皮膚や粘膜の部から極齢断スピロー 電散は影然に慢性の経過なころ病 何等の變化を起さないものであり、二週間が至四週間は局部には 過ぎまする、侵された處に小豆大

の使いものが出来て來ます。そ 即ち第二斯の梅森になるのであり 淋巴管を終て星蹊腺を侵に二三週間經のさスピロへ

着力なる候補者一氏が検査院長に新伝された。 東京十六日食 湯透倉平氏の後寿海井部室輸訊 『東京十六日食』湯透倉平氏の後縁前附知事等の 河川 田土 氏 当初 石

河野氏新任

會計檢查院長

企
に
も

の資格

って附與せん

殊に第一期から全身海南に移行す る時に氣付かれるのは横痃であり

中川日本森十字社会社長に十五日 生前十時、高橋放進部長、吉田書 後衛皮病院を終て職東郷に杯、日 を高見交換、正午官邸にて陳居長 から各派長時の外院を終て職東郷に杯、日 はから各派長時間を終した。 はから各派長時間を記して陳居長 の今を派長時間を記して陳居長 の今を派長時間を記して東居長 の今を派長時間を記して東居長 動にそれ程域狀を現さず、知らの なる方が深山ありまずから、局部 なる方が深山ありまずから、局部

▲星野桂吉氏(中央滿家協會幹事) ●給木格三郎氏(日華藍糸重役) 同上速東ホテル投信 同上速東ホテル投信

を旨報和長)同上日本橋ホテル(れず、記憶力や思考力が懸度に被 ◆経補増一氏(時第公院、東北産」総裁議にでも確った機に派分が膝、 ◆経補増一氏(時第公院、東北産」総裁議にでも確った機に派分が膝、 同上速東ホテル投行 吹出物が出来たり、ごこが悪いさ なる方が深山ありまずから、局部 なる方が深山ありまずから、局部

連の治療を施さればなりません。 選して使し安眠出来ねこいふかは 選して使し安眠出来ねこいふかは

●櫻內辰郎氏(五晶取引所理事長) 十六日出帆はるびん丸にて難連 全佐賀秀雄氏(前本社/愛業局長) ・十六日出帆はるびん丸にて難連 切音文氏(國士館大學教授)

共産黨員を釋放

自ら墓穴を掘る學良

◆長巳銀二氏(長巳爾會主) 同上 外部的には何の美味もない様な方 本吉田研太郎氏(新護士) 同上 でも、體内に権事題スピロペータ 本吉松顕七氏(門司稅欄監督) 同上 が潜伏して居るさ、五年十年、或 今井一二三氏(航空大尉) 同上 が潜伏して居るさ、五年十年、或 中川望氏(日本赤十字副社長) 同上 が潜伏して居るさ、五年十年、或 市上 が潜伏して居るさ、五年十年、或 中川望氏(日本赤十字副社長) に、かあ事性腫瘍が情、睾丸、肝臓 中川望氏(日本赤十字副社長) に、かあ事性腫瘍が情、睾丸、肝臓 外部的には何の美味もない様なな



若し品切の節は直接養實元へ御注文次

潜伏梅毒に注意 急送致します。近項類似品を押賣りてる薬店があり

治療すれば割合に治し易いのであっするめ致します。

如きは極東の平

反帝烈血團組織

大せしめたこの戦のリナ視されて 施ってぬる共産系の支那人に對する。 一般に握いす反撃と無いは最大であるので自

滿鐵案內事務 打合會議 回滿鹽案內事務打合會議第二

打合せ會議

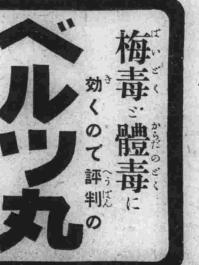
滿鐵試作方案

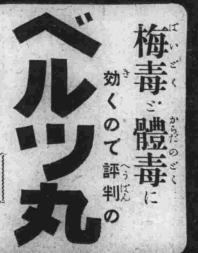
地方能息の跳示の後、春村襲都議案が変打冷飲後は十六日午前十時の大り地域係楽部において際艦中西一

「の眼でたく遊に塗る。 春ばき単頭にこれた見送る市民の 『瀬豪の戦慄』休載

へ なが続内に都伏して居る事も知ら 川崎部隊の悲しい凱旋、けふまかそのま、放つて置くさ二十年で けるまからのまとい凱旋、けるまかそのま、放つて置くさ二十年で 中しますと、解析がではすかとでなって、かゝる症状を悪はずかとでなって、かゝる症状を悪はずかと の解析の様に洗して自然に治つて他に光化して書るが爲めで他 かなが恐ろとい権者 産のて初期の治療が不充分で、完 というでは、 変に治って居ない方や遺儒権者の 文権 病の大半か占めて居るこ云 水い間一見健康人さ自他共に信じ渡海に罹つて居る事を知らずに、 は却々消滅しないものであります て居た者から起る恐るべき精神病 發寬元 第十日本稿属演町三ノ四〇第大橋下車) ・ 本日本製菓社 ・ 計主 鈴木清二 ・ 計主 鈴木清二 大連市 松 內 楠 陽 疾患は物、腫物等にとがあり。 を悪いなるで、さきずる、臓が、 はな、しつでを を悪いなるで、ときずる、臓が、 はな、しつでを はな、しつでする、 はな、しつでする、 はな、しつでする。 はな、しつでする。 はな、しつでする。 はな、しつでする。 はな、しつでする。 はな、しつでする。 はな、しつでする。 はな、しつでする。 はない、これでは、 はない、 はない、

宮相の更迭について牧野内府









ニキビの様な吹出物にも 細心の注急が大切



非常時

(上圖)けさ埠頭の川崎部隊慰靈祭(中圖)軍事映畵『叫ぶアジア』撮影に來

東村下 がにまた おりもなばめ

滿したテナー藤原義江、內田監督一行(左圖)勇士の英霊を埠頭に見送る

白衣の同胞(下圖)非常時大連にあがつたダンス排撃のスロー

協和を御愛讀

英靈故山に歸る日 春淺く甲旗悲 川崎部隊が死の凱旋

を受き続り日、年齢夏もく定跡総はるびん鬼は故川崎豊雄少佐以下五十七世英郷の永へのを変きから岸壁に堵卵した市民の群の脱帽歌艦「鳳の鎭め」のラッパに送られ指標また眼でフンダから岸壁に堵卵した市民の群の脱帽歌艦「鳳の鎭め」のラッパに送られ指標また眼をランダから岸壁に堵卵した市民の群の脱帽歌艦「鳳の鎭め」のラッパに送られ指標また眼をランダから岸壁に堵卵した市民の群の脱帽歌艦「鳳の鎭め」のラッパに送られ指標また眼をランダから岸壁に堵卵した市民の群の脱帽歌艦「鳳の鎭め」のラッパに送られ指標また眼をランダから岸壁に堵卵した市民の群の脱帽歌艦「鳳の鎭め」のラッパに送られ指標また眼でランダから岸壁に堵卵した市民の群の脱帽歌艦「鳳の鎭め」のラッパに送られ指標また眼ボランダから岸壁に堵卵した市民の群の脱帽歌艦「鳳の鎭め」のラッパに送られ指標また眼ボランダから岸壁に堵卵した市民の群の脱帽歌艦「鳳の鎭め」のラッパに送られ指標また眼ボーランダから岸壁に堵卵した市民の群の脱帽歌艦「鳳の鎭め」のラッパに送られ指標また眼ボーランダから岸壁に堵卵した市民の群の脱帽歌艦「鳳の鎭め」のラッパに送られ指標また眼が表した。

叫ぶアジア」の撮影に 春風に吹かれながら響しい故山に變つたるで凱旋した 遠く興安嶺までも テナー藤原義江來る

のではいます。 「田」のでは、ままがけて、 田」のではままがけて、 のではままがけて、 のでは、素味らし さんこく ケメラマン伊佐山三郎コンに新映議社農田勝氏、監督内同映議一叫3フミニ

ス排撃運動は

早くも全満に擴大

奉天《反對氣勢

鋒さなつて運動本部まで設けて大々的排撃氣勢を揚げ、在郷て俄然波紋を擴げ塗に新京、率天地方にまで反對の狼煙が揚り熱的ダンス狂時代の虞只中へ突如投ぜられたダンス排撃の

電見である、右につき立川警察署 ・こさは亡國民ださいふのが一般の ・こさは亡國民ださいふのが一般の ・こさは亡國民ださいふのが一般の ・こさは亡國民ださいふのが一般の ・ことは亡國民ださいふのが一般の

人間の趣味を全部禁壓す

『非常時』を謹慎 スの飛沫を浴びて警 ル側で對策協議 分を三十分短縮 く現在の營業時 で、踊る時間を

是了非常的果 BC W

新生用です。 東亞新生舎鴻州郡道星 大連薩摩町双東學院內

長より首魁陳達民に懲役二年、件は十六日大連地方法院長島が

一味の治安維持法違反及び恐喝漢字紙泰東日報の元編輯長陳書

治維違反判決

入は惨殺さる 行方不明の邦

ショウ翁來らず

ネッシス

同船の大連寄港は都合により中止等を乗せ大連入港の鎌定のさころ 世界的交換バーナード・ショウエムアレス・オア・プリテン臓

予報 元 氣

オンミジャズの狂躁曲に不景氣

忽ち賣上高に

ズ哀調

経會館、大連會館、ベースを続けてゐたダンス

市内信濃町七五畑山金工部金紙工市内信濃町七五畑山金工部金紙工 ニセ白金入質

各地温度、模様

其他する焼季節料理御座います

飛行機を利用

ーズヴェルト氏

ーズダエルト氏に野ら十五日夜射 て夢寒中の次期アメリカ大統領ル はマイアミ十五日餐】 當地におい 怪漢に狙撃さ 五發とも命中せず幸

統領就任の最後能

ろを狙はれ 上陸したごこ **新映畵社內田監督談**

しロケ

同氏に向つて養物とたが幸ひに同戦をなした暴漢あり、環丸五衰を

南部商店

店組合

身體檢査を

充分嚴重にした

滿鐵新入社員採用試驗から

土肥人事課長ら歸る

キードブレーニ版一円・り各種面白き映畫多數入荷

朗かに

銀幕に登場

ちの

微苦笑!

映寫面(四尺平方)

技術系統新人社貴採用のため上京中でもつた滿藤土肥人事課長、古中でもつた滿藤土肥人事課長、古中でもつた滿藤土肥人事課長、古中でもつた滿藤土肥人事課長、古中でものに成ったが土肥いた。

聯合 八會は

排撃運動本部の仏政學院講堂にお

受験者に に急告 するか部は心臓 三月態満足の『何

滿洲國軍人の

ル受難時代來る

時間を縮め 拳銃强盜團

・ 察署において世下極力捜査中

「無機苦力製見面に引返すから引

「無機苦力製見面に引返すから引

「無機苦力製見面に引返すから引

「無機苦力製見面に引返すから引

「無機苦力製見面に引返すから引

「無機苦力製見面に引返すから引

「無機苦力製見面に引返すから引

「無機苦力製見面に引返すから引

「無機苦力製見面に引返すから引 千葉市大火

画り左側を終五十戸塩操い同 が標の北東風に煽られ忽ち附 が構の北東風に煽られ忽ち附 「警航客力要見面に引返すから引きた大阪機能起縁対より水ト署続 署員が地送出迎へに行つたさころわざく一小薫汽書島地で

また南嶺街道に出没 看護婦生徒募集 大連聖愛病院附屬看護輔養成所 大連聖愛病院附屬看護輔養成所

たのは幸運だつた、中等學校の部は満洲の分さ同時發表のここのため、更に三月二十日ごろ上京 のため、更に三月二十日ごろ上京 の答 情系統新入社員採用試験の結果左 今間内地における専門學校以上技 內定合格者數 眼 八七五八話電·結播盤常達大

元造製 店商并根

特效差布藥

白米變動相場は 連鎖街の船壁大島屋 品質升目確實 頭痛:ノーシン 記書丞書 001111

京東町喰馬橋本日

なら定評ある

Tare Tare こうほしていましていまして

| フュート降りて来たのが厳酷さ力で検になったま、出航なが後中、ついゴロリで検になったま、出航を知らなかでは、大きに対してない。

永續性の有る大の勉强 物價は暴騰次から次 晶店は一向おおけず

タシも・・・・ 安心して御出で遊ばせ

ョセナベ御一人様 酒飲放題女中祝儀二回四十錢 一面四十錢 一面四十錢 一面四十錢 一面四十錢 一面四十錢

大連市監部通電話二一八五五番

強病を変える。 九ミリ半小型活動寫真機

警察から見た子供

子を持つ世の親に與ふる

石井金三郎

さん窓つた実でいばればならた。

連絡を認せ

た快後と明日の遊戯の準備に整 快に一日を過ごし、遊び疲れて は深い彫りによって一日の変れ 早間

ません、しかし被禁は何か順あい運動につかれてコクリノーさい運動につかれてコクリノーさ

夕食を戴きながらお書の歌し

々のこさな数へられ変見して行いて行きます、遊戯によつて優等は色であり、遊戯によつて優等は色

起きてるます

きますがこの遊戯さ同様伝導の

のですから大人の眠る時間ぐ

レスより

經帳な婦人服の今年の流行は?よれからふくよかに芽ぐんで行く

子靈 《爾》

子達に充分睡眠を取らせよ

解放されてリファインされたドレ明頭な三十三年の春は冬龍りから

ング・レディスの胸かごう

こんなところに充分氣をつけよ

愈よ考査日せまる

天さいつた都市は発こ全部が分つ 理に明るくなければならないのです、郷土概念 中に明るくなければならないのです。 ・ 昨年などハルビン、長春、茶

地

拳大の黑痣

た子供に

先づ薬品的治療を

ば勿論内地へ行かれる必要はあり

翌日は元氣もいつものやうにな

蟲齒の痛み止 め家庭療法は

■ 満四歳の女見で奥の方に 眠れない時があ

歯髄炎を起してゐるの

本版 **三三〇** 本特约專売店

檢眼室の設備も完備して居ります

泰天春日町

電話八四五七番

堂

英數國漢地

施治療は酸やアルカリや固形の炭 がもてもおそくありません。薬品 がでしたら手術的に治 などでもありません。薬品 たりあこの永久幽に悪

主治効能

田

おいたのかま

別府市 岩里天然堂大薬房 製造 本舗

南南 資 改

ーボンド線:・1.0大〇 (中ボンド線:・1.0大〇 (中ボンド) - 1.0大〇 (中ボンド) - 1.0大〇

總代理店

印度リプトン株式會社

鹽の良否と保存法

て見てサッパリした辛は

事門築に、更に獨逸クロペル 本劑は多年別府岩里家に傳は

◆性用素箱 - 週分 五圓 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 三週分 五圓 ・ ・ ・ ・ ・ ・ 三週分 五圓

安富眼科醫院馬場眼科醫院御指定三根眼科醫院御指定

称

子供服

11

オリヱン 9 商

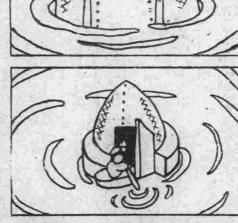
せ

リプトン紅茶は新聞に新聞

三越箭向) 大連市吉野町五三番地(

コンボトンタツミ ソンセ ウ





のは窓に大人の為ずことを模倣す | 歌殿凜々しく紫紫安脈のためのである、大人が斯くせなくのである、大人が斯くせなくなられた。 たがも自負能に且の確然に するものである、内地でも流でも流がしまった。 クメラュオオ科

現像・燒付・引伸の御仕上・十六ミリ 旣製映畵提供 各種寫眞機と材料・ は是非共御立寄り 遠近に不拘御用命の節は早速や届致します、 寫眞材料店開設 シネ材料と反轉現像 家庭用小型活動寫眞機 御散策の際

賞讃を博する。家庭常備新剤 **薗座頭痛、神經痛、** は ain minin

陶器製茶瓶に熱湯をそ 起三杯を茶紙に入 さめたる湯を捨てり

盤山縣城の慶祝大會

建國祭式典と旗行列

等である

し所取引かずるやう斡旋行か、この會で日滿商民

轢殺して逃走

今般故東中道巡査部長狙撃犯人 を御逮捕被下候政制に感激の至 以にて不眠不休の努力を排ばれ 此の功績を駆げられた御當人方 をに對し表だ失禮ながら金一封 を呈上致し度候云々

7

ークを使ひ

東邊道に

新電各地には日本車が駐屯し市街 の糖来識によれば且下連化、極に の糖来識によれば且下連化、極に

無免許運轉手濶步

東中道部長未

奉天署員に逮捕さる

世来り郷してあたもので家天響では 地域と東のマーク及び悲歌番號 が、運動手取締練則により暇名さも科 はない。

取調べ進む

所會職至で掲載され、四日頃軍 は十五日午後二時中から地方事務 変員會常任委員關憲治氏の報告會 は十五日午後二時中から地方事務 で開載した。 に 選唱) で 選問から代表ここで出席した時局 で と で と で に 選唱)

度歸順の劉景文

小溪湖で模様を聞く

して逃走した

内科專門 用品調進式 櫻井内科醫

古本 高價買入衡報参上

モミ治療対象の方は

安へ売店神殿佛壇半祭見式 明進物品問屋キット税ばれる



建國記念運動 三月一日の一周年をトして 計畫に多忙の協和會 が横行良民に暴騰な典へてゐるたが横行良民に暴騰な典へてゐるた が を発生に強縮しつ、あり、現に激 を発生に強縮しつ、あり、現に激 がままれている。 がはまれている。 がはなる。 がはなる。 はなる。 はな。 はなる。 はな。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はな。 極代六十七戶二百三十 なるた 新電は千三百人餘を敷へてゐる狀 一百八 新生活に握り昨今は養網者多く鑑 一百八 大生活に握り昨今は養網者多く鑑 第二本本町安建館三郎(**)長 男賞(一)(父親が同町にて茶屋浦 熊本市二本本町安建館三郎(**)長 熊本市二本本町安建館三郎(**)長 丁四歳の少年が 母を尋ねて いたいけな今様石童力

(四)

全滿總動員

奉天日滿間電話 一中繼にて連絡

年

・ 本計画家であり局員は總動員して ・ 本計画家となつてゐるのは

なき忙しさであるが

聯合の慶祝大會

十五日盤山縣城で舉行

犯人逮捕の快報を知つた市民は弊人

署員に金一封

育を苦笑せらめてぬたさ

支 部 長

り」と切主らしい所か見せ係 いちこの悪なすて、佛にすが の悪なすて、佛にすが

持、井東京市巌野川區西辻根、壽賀商店東京市巌野川區西辻根、壽賀商店

溫床用。 障子紙

園薬用早熟栽培 12

遼陽城内の

ク各種、●三ツ星反射附海上未建築各夜間工事一切織山

には (*)なつれ質 はお金も送つて来ないのみか何の魚店に強け次男職 (*)なつれ質 はお金も送つて来ないのみか何の 松天書につれまれた。 不案内な

今後は便利になる 造花譜 習會製作品を

近かつた傷め燃焼したさ式はれて 原因は未明遊客がストープに多量での石炭を入れたが塗莢が紙天井に の石炭を入れたが塗莢が紙天井に

花嫁草紙 爆時代を赤瀬々に書いた二百餘頁の美本、二銭助手せ枚送れ暗撃ハナ

大は三田田田 | 本の様な道長時代を飾つた繪の如く夢の様な | 本の様な道長時代を飾つた繪の如く夢の様な

和伊町 今井縣 至急入

殿産兒調節の正法

和服 裁縫住込見智十名募集本 和服 裁縫住込見智十名募集本 等時及附減輔募集派省上,有田裁縫店 新 三越專屬裁縫店 新 田 三二要周數建版 新 三世專屬裁縫店 新 田 四三二要周報達多恰

「遺陽」意味気の平康里福升堂か

平康里焼く

一の靈に供ふ 八石橋で新しい試み

タイ ピスト英文邦文章文短期 李天藤渡町一六 名和英次郎 本天藤渡町一六 名和英次郎 本天藤渡町一六 名和英次郎 本天藤渡町一六 名和英次郎 本子藤渡町一六 名和英次郎 本子藤渡町一六 名和英次郎 本子藤渡町一六 名和英次郎

大家 小川 洋行 電四八二二 「大家 上南向日常良八二、六、四 見玉町四番地 電話四四一五 見玉町四番地 電話四四一五 見玉町四番地 電話四四一五 見玉町四番地 電話四四一五 明本 中二九番質四回側 小川 洋行 電四八二二

東用大、番大、 獲大、 愛玩大、 其他各種實質 大・連高者 高會 大・連高者 高會

東海 報二 O四上

不用 品高質買入鋼級次第多上 ・ 美濃町七九番 大谷商店 客 美濃町七九番 大谷商店 客 ・ 美濃町七九番 大谷商店 客

電話二二六四五番

電話七八六七番 電話七八六七番 大連市三河町二

御題目

も引揚

意を執らさるべからざるに立ち動 時間から場合は将来に於ける我が働 するので正式に軍事委議官会議を が乗し財際、業本職元帳富殿下端。

3

変につき吹着を

次廉頭してある

物告決議の際

貴院豫算總會

くは戦略に動し重要 な、なほ其際薬剤圏 な、なほ其際薬剤圏 旧日の為の日本接觸 盟脱退の場合 膨脹さしか日本に北支政権把機後の誤解を契むるための会見 參議官會議 和協な放棄し運動に於いて動告案し、東京十五日登)陸軍では聯盟が 顯現か

の姿勢

職派の反對行為さ

新等が「北

米國経濟。實體解剖

熱河の義勇軍 始んど浮足

御告案は遂

最後迄變ら

協のドア

委員會採擇の勸告案全

心盤喪失を現

政、民兩派の

東京十六日登」宮根更迭に励し 東京十六日登」宮根更迭に励し 東京十六日登」宮根更迭に励し で重責に在つて政業に左右され る人ではない、従来率民政系さ 見られてるだが、その人を得て ある、導に常り諸覇権動で等務 家的なごころがあり、現下の時 家的なごころがあり、現下の時 家的なごころがあり、現下の時 なが、死に角質針数正な人格者 ここで選上話でも数

【東京十五日登》一木前宮相に野 一木前宮相に

通貨統制は必要

前官禮遇を賜ふてゐる八年度课堂が既に達 深水蘇於查役

大任を果さん

平和維持のために

ア團結を强調

アごの國交も改善する

們洲國外交方針轉向

中 電影を行いましては東米トラ してあるが、四月一目から各十本 で 電影を行いま画のあるやう 脚へら してあるが、四月一目から各十本 スト、チゥリンその他既存の各版 た貼附し脱液を防止することに次 スト、チゥリンその他既存の各版 た貼附し脱液を防止することに次 ここれを全権的に行ふことになる 変をを要するので 独東現在では つた

納税濟證を貼附

満洲國でも四月一日より寅施

本入り煙草に

一、石油産額は極めて少い、これが補充策さして石炭の液化は既 が補充策さして石炭の液化は既 に實行の時期である、例へば朝 は政時はこの液化な積極的に助 しな時にこの液化な積極的に助 しないである。例のば朝 である意思無きや しないである。例のば明 が、異惑の現状と朝鮮の敏礁利用

十六分散會した

定検、10 全の金融の中心は貴族院へ移つため、10 全の金融の中心は貴族院へ移つため、10 星とい業家とては何一つない衆議院は人務がちらりしたりり▲ 議會風景

◎場が足とりは卑怯な(増田義一)

日本が若と聯盟を脱退が

再禁止

果して

するか

膨脹財政の前途は如何(土方經濟學博士局替管理法の實施と影響(海水太陽生命事務)

り胸を押へたり も驚いて紙を見話るや柳澤伯仕

試職難のおい野校実

見をやめさ

◎ □ 出數 ◎ 團費

金百十八圓(申込三同時に金二十圓病込みのここ) 四和八年三月十日(うらる也) の師りの乗船券差上ます(有効九十日間)

能話七九七四番 能話七九七四番

價多拾錢 錢丹臺 | 樂原京廣 實業之日本社(養養

頭腦明快・受験期の攝生法(響+*

新伊勢參拜 團 員 募 集

御老人や御婦人御子供 連に一人族の出來ない方も 連に一人族の出來ない方も を心して伊勢神宮、神社佛園參拜を 安心して伊勢神宮、神社佛園參拜を 安心して伊勢神宮、神社佛園參拜を 変心して伊勢神宮、神社佛園參拜を 変に含えて唇ます 変に含えて唇ます 変に含えて唇ます 変に含えて唇ます 変に含えて唇ます 変に含えて唇ます 変に含えて唇ます 変に含えて唇ます 変に含えて唇ます

山御陵、越前水平守、金澤、栗津温泉、善光守、日光、横遠、鎌倉、雪、高松、琴平神社、岡山、伊勢大神宮、二見、鳥羽、京郎、伏見、至文有ません開指示の髁に御送り致します 大連新聞社

要派の岸に向ふソウェ

満洲國獨立の必然性

ち他職船の入港は全然高

年に比して約百萬朝の増加を示しいます。

ジョージ・プロンソン・リ

外な実験なしや、否やはことに手

州化學工業株

萬株公募決定

語る

戦争年の**禁果**たる硫安工業を經

會社はなきに新波順 に本るに新波順の満洲

張に耳な寒いだものである。且本の立場を考慮せず、日本の主

発るい事の出來ない情勢さなの

日本の本意を理解せず、日

說

レスタ ロシア承認問題を控へ

米總領事極秘で調査

◆単値で出版入船の時、何日も不 ・ 「一では、 ・ 「では、 ・ では、 ・ では、

→私は一市民ごし

して九日の本欄に

深野反駁

不愉快な案内放送

に裏悼の意か

色々な雑音

さい知らないや

なる影響に難して一部したい、 機谷氏は先づ繁行の提脱、太狭 を叩いて職職の膨減及び保安課 のではない、唯、暗鍼を角いふ つて、音等を始め、一般市民が つて、音等を始め、一般市民が

が思いのか思

市

况子大思

賣出し公債

雄基羅津間鐵道

滿鐵施工認可申請

世話の焼ける

世話料問題

覺書の効力有無で又一もめ

十五日の大連市會

小川市長 指角関連に構みな業りった底層に出る事は御兎か業り返すやったのな再び紛糾な繰り返すやったのな再び紛糾な繰り返すやった。

開東麻酔令(十四日附)

Ħ

験保含を呈した 験保含を呈した が、豆油は不申、高粱は添はず関

大豆續落

東陽、この一

事になったが有馬季費の意見に費さる妖態に陥ったので高級要員長さる妖態に陥ったので高級委員長

標定の定験能ってりい丸の式なる 標定の定験能ってりい丸の式なる

ても養否職論に疲れ収拾すべからと反脈の意思な表明、議場は又も

うすりい丸船客

より引援き開金器の音 の四季質のみ窓に四點五で否決そ有馬、松浦、千種、邵 の必要なして云ふ事になり同九時

た、なほ十六日も午後四時

僧侶棒本風泰

任挟拶のため十六日市内各方面 (東務局底務課長)新

元惠氏(普蘭店民政署長)

◆現物後場《單位錢》

東倉な郷土市倉職長選任及び助役 水倉を郷土市倉職長選任及び助役 旅順市會議長 等近く選任

對滿支貿易額

郎氏(日遊蠶糸會社員)

り念が押そてゐ

、東國一致、融和調節・き希望を述べたが多數決を以て公・含計中央即數市場の労滿政策が恒久的に論かり小川市是は秘密會議さした。一条三號・昭和七年度が住れる等相當の反響・出席の上隣會された、最初本會・千五百四十圓を認め一が生れる等相當の反響。

入連1

八港の日本船

云ふ事のみ記載し

▲草間正遊氏(熊·出城農事試験場

) 十五日午後四時五十分子三氏(奉天間和工業會

枝氏(公主衛農等試職場

日米聢り

當市緩む

▲複田有一氏(滿鎌吉林公署長)

) 十五日午後四時半菱列 寛爾氏(ハルビン地方事

是保袋这四八五〇四八一〇 是保袋这四八五〇四八一〇 是保袋这四八五〇四八一〇 是保袋这四八〇〇四八〇〇 出來高 十車 日 納 一五四〇四八〇〇 出來高 七千衲 日 宋高 七千衲 日 宋高 二三六五 日 宋高 二三六五

昨年度は百萬噸増加

對滿貿易伸張の結果

臼田少佐送別會

を 分の五さ八分の一高な入れ株式なども反撥せ しため 常市一個夢に

かくの如き人での武装はソウエートにごり発し、要の動機、現在の支那におけるソウエートで、要が関係、現在の支那におけるソウエートで、要が関係、現在の支那における外エートで、要が要求が開き、シャサア大阪で、大阪では、カーの地域に連出すべくの武装はソウエートでは、カーの地域に連出すべくの大きに、カーの地域に対ける各種である。 機地を得る され ▲ 以後は 歌歌歌の歌に入った、 但し頭ふは歌歌歌の歌に入った。 こちらは一向歌歌されず ▲ 常分院 こちらは一向歌歌されず ▲ 常分院 こちらは一向歌歌されず ▲ 常分院 ことになる ▲ 二十一 日歌歌歌歌、 共決議で、歌音が 来る これは弘安四年の元潘雲本にも似 以後は歌歌歌の遊に入つ

今定期後場(銀生) 寄付高値安値大引 新近10/60/10/100 101巻 101巻 和次高期近八百八十八恵園 今現物後場(銀生) 無料金銀料洋金製料 一時半101巻 19070 17(00 二時半101巻 19070 17(00 二時半101巻 19070 17(00 二時半101巻 19070 17(00 19070 17(00 麻袋保合

の武器を

大阪三晶後場寄付各限さら三風内 と 外高を入れて引保合施袋は墾らず を 解析 約定期 値段 数量 動筋 二月末 三二九 五〇 出突高 五高枚 金輪糸定期 ・ 出突高 五高枚 ・ 上型〇 1〇 同 一十月限 | 七四〇 1〇 同 一十月限 | 七四〇 1〇 綿糸聢り ▲奉天國幣遊金 101.00 四三二限

は奥に共産地義化によるアジア支配の単か束むる目標になては依

公設市場だより 三三後版 三三後京 芒三公寿 期 云 八寿 期 後導引九九〇

四日逝去被相成候處鄭家に於ては同家々四日逝去被相成候處鄭家に於ては同家々可致候闡此殷御通報申上候四縣西口樂若寺本堂に於て追悼會開催四縣西口樂若寺本堂に於て追悼會開催四縣西口樂若寺本堂に於て追悼會開催

言志

國債職之減債 金確立論達頭 ◆満洲に於け 米國金本位問題をどう觀を提利的解論復活世界經 米國新關稅政策以外經濟會議 耐騰書の一部一 經濟界の動向

振笛東京ものる 一個二十

れ當市も廃りを呈ず内地主力株東西市場

◆ 最後に 語等は 影響 行を 能戦の たくないが 実験 信職は モッこ 内面 酸なもの でありたいこ 思ふ。

人氣なく

當市聢

內地反撥

にんにく刺 要に是漢為要薬の配合に 歴となる

匪軍續 々集結

小濱枝隊中興鎮占領

密山をめがけて

部房一件にこれな装置せらむるこ は三月一日の健康一周年記念日に 記念切手及び柳楽器を装行公園の 記念切手及び柳楽器を装行公園の

六隻百七十餘名の乗替をやつたしては日本海負の要求を入れてしては日本海負の要求を入れて

地に散在する小部隊は父嬰かく
地に放在する小部隊は父嬰かく
大五な出した
「大五な出した」
「大五な出した」
「大五な出した」

記念放送

者の古武博士

曹

來月一日新京で

生化験の軟機で全価受験の敵女に古式機関の際土院機動の総果東宮御政権土は版大器機関の職権土は版大器機部

中央放送局さ打合中であったが

春は遠からど

芽生え待望の白系

反ソの嵐吹く祖國を眺め

色めき三る星ケ浦

の職器をまつ邀東の一角から吐くししかも十項に取るスローガンに、決勝ななし洗謝文を作成して大海の戦を変替せしめよ」さ切けるやう。能震は、難なる素語動程度と思惟、上野山・鼻十郎氏、田村光三郎氏、製神殿鮮歌協動館は、「日支釈組織」と聴見した。これより先き海移協「食長となり實行委員、素潔好氏、製神殿鮮歌協動館は、「日支釈組織」と聴した。これより先き海移協「食長となり實行委員、素潔好氏、製神殿鮮歌協動館は、「日支釈組織」と聴した。これより先き海移協「食長となり實行委員、素潔好氏、製神殿鮮歌協動館は、「日支釈組織」といて大会に魅寒の上太田正夫氏海県総合大連支部の支持を得て失。スローガンを掲げ堂々たる液球館」といて大会に魅寒の上太田正夫氏海県総合大連支部の支持を得て失。

る、大汽、阿波共同汽船等より抗

八、その他建國に因みある多數八、大の田外相、鮑代表の講演

記念切手發行

一天職別滅」を掲げ市内数安寺の住 ・ 大時より市内伊勢町舎柳にて執行 で、総職に於ける地職と同少佐の種野 された、祭歌によ川崎校歌最後の中 で、された、祭歌には川崎校歌最後の中 で、された、祭歌には川崎校歌最後の中 で、された、祭歌には川崎校歌最後の中 で、された、祭歌には川崎校歌最後の中 で、された、祭歌には川崎校歌最後の中 で、された、祭歌には川崎校歌最後の中 で、まれた、祭歌には一日十年

追悼會 青柳にて執行

中尉の川崎枝隊最後に闘する統括にかりであり、英艦の築領者が鳥にかりであり、英艦の築領者が鳥 あり、同少佐の逸話、美麗の安 ばかりであり、英麗の安



する打合会議を開き午後五時記会 低は十六日香港丸で水連したが満 低は十六日香港丸で水連したが満 を対すべく中澤海緩動に落洲館を 東京で各方館で汚滅動に深軌と共に 設すべく中澤海緩動に深軌と共に 設すべく中澤海緩動に深軌と共に

『日の丸船の中から

八人を逐ひ出せ』

失業海員對策協議會を開き

海員組合の鬪士熱叫

たき希望があつたのでこれで共一あるが内部は高粱のローカル・カー偲ばしめるここになつてゐる、洪國側で獨立した一館を設置し、一代建てられ外観は日本の凋散風で「陳州して模型で共に滿穀の順共に参加する鎌定のごころ、滿一一一ですること、なつたが「になつて居る、なほ満洲家一一に参加する鎌定のごろ、滿一一一一ですること、なったが「になって居る、なほ満洲家一一に変加えるという。 一般に関する 一般に対して模型で共に消穀の順大に参加する機能を開き午後五時散會に一任すること、なつたが「になって居る、なほ満洲家一一

三、滿洲農家模型、滿家現 工首、率天今首、滿家風俗

鄭垂氏 長郷垂氏の遺骸は十 の遺骸

氏遭難後報

谷山家の不幸

洋瀟家谷

慮を申合す ダンス 際ルーズヴェルトで 三十五日後」狙撃された り降り自動車に乗った氏はヨットへヌ

郷軍ご

狙擊犯人逮捕

れ軍形務所に收容された

子知らず

後四時から佐郷車

大汽增田專務談

椅 まれた、職人で見 附消印で一

岩手乗組の少尉候補生三百四名は遠洋航海の途につく練習艦隊八雲

練習生激勵

六日發」近く北

大八車を

0

製致しますから何卒御用命の程御順申上ます技術員を招聘致しました皆様方の御好に應じ御調弊店は今回婦人帽子専門の工場を特設し優秀なる

◎スプリングオー

〇スプリングドレス

種新流行生地が入荷致しました、

San Per Miller

運鐵衛鐵座通

電話二二二四九条

アトファン研究者をしりへに障若 天國は開かず 第一世煙突男水死

者さいふのが第一條件です。

(可能物便鄉種三第)

淺春の故國

哀しき凱旋の途大連着

不通さなつてるた打道線泡子、十

殊勳の愛國機を

遊就館へ納める

六十九臺を代表して

打通線橋梁

なったが切手は一分、

修理完了

護國の英靈六

話會と稱し 自場を占機 海員組合の戦術に

九段の遊試館に纏められその英姿と無誠な臓民よりの膨肪酸をが陸軍。武動な類からた愛國第一號は近く「つた、該機は満洲事變物養さ共に東京十六日養』滿蒙に赫々たる」は永遠に闕民に親まれることにな

満洲郷土色を盛つた

シカゴ博の満鐵館

豫算二十五萬圓で特設

二日の評論場合は、来る二十 ることの二版を申合せ、来る二十 ることの二版を申合せ、来る二十 た海務協會 拳銃强盗か

荒し極る等鉄所持の強盗殺人事件の強盗殺人事件の 犯人機器に全力なあげ機関なると、もに職重各

ダ

時は境内に引火したさりへられ大変に引火したが、撮影が大変焼骨十時頃鎖火したが、撮影が大変を検密及び境口監験所を

東京池袋帯画航空學會東京池袋帯画航空學會に申込

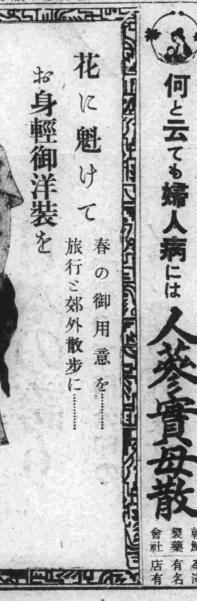
高工科養夜被養 海軍禁願航空

頸道 査試

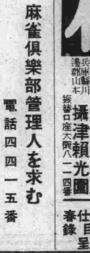
驗

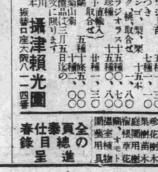
(の) 何と云ても婦人病には 験就職

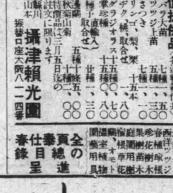














撫順炭礦失火



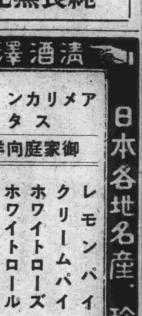












界各 遭 食 五. 00

らあ! この白粉で

岩さを 関かさを は女のお顔 クリーム色・ハダ色 オレンデ色・モ、色 レート五色粉白粉 レート五色水白粉 東京平尾賛平商店 …の五種の流行色

せら

花園の如く

花と咲きそろふ



皆そろつて楠公印の 日本の誇り

クラブ歯磨使ひませう

頭腦過勞者の必携藥 荒川の

サンメ メード、レーズンによー粒々々は血と肉のは 拾五錢

拓けて行く蛟河

新京の物價指數

邦人の進出目覺しく

近く郷軍分會も組織

村長會議

奥地匪賊掃蕩に蘇る

寧安縣下の

各所で好評

從來の校則を

撫順で警戒・

鴨綠江上流の

奉天浪速通

田洋

チタニウムを主動に特殊の成分を配合せる

滿洲

「奉天」海速鴻洲旅館に止宿中の窓城縣集田郡船間村海龍領事分 の窓城縣集田郡船間村海龍領事分 ら頭痛を動えるので十四日夜醫大 ら頭痛を動えるので十四日夜醫大 ら頭痛を動えるので十四日夜醫大 の選藤醫師の診臓過受けた處流行 では十六日夜か

任披露

腦脊髓膜炎 梶田小兒科醫院

思ひ切り低廉な宿料ので家族的なサービスと大衆的で素はいつも春心地のもを心地であるとして完備せる煖 用下さいませ (用下さいませ) が東都市への御用绣に、是非常ホテル部の出見物に、新典都市への御用绣に、是非常ホテルのホテルを初めさせました。 同文商業卒業生

淺香の 印

NO.11 90

大縣賞課題

一、サーワ自粉の發質元で ですか

此の懸賞を御覧になつ

十名、他八等まで受賞者五千六百餘名で十振って御鵬寨下さい。

御愛用の皆様 は銀約輪羽羽織、錦紗小紋着物一組づり

公武な捕戯の上質品を差上げます。一等 と)及は化粧品の外籍(全形)等へ能し丸 と)及は化粧品の外籍(全形)等へ能し丸 が開発している正解者には が高いない。正解者には

東京・南國(日本橋は米澤町)

難民の救濟所設置

吉林省內賓縣に

救濟策却下

着實に進めば

一種揃いタダの

春を思つて

対入御申越次第御送付申上まず 対工権何れも携帶用小器入一揃 十二種何れも携帶用小器入一揃 十二種何れも携帶用小器入一揃 がが第五十錢(一種なれば五銭) が東海では、水と粉白粉色味

ときめく心

.

澤田、二等井

際、一等園原

安東の前途樂觀

關屋地方事務所長談

春

外新川町に居 來

純課體美人寫眞無務姿す。略號まれ、 解大歌方を機構美人が展開せる継要網際は一見顔を紅潮せしたり。

サーワ白粉と化粧品

故野村大尉の遺族

明るい化粧美、朗かな氣持 精一杯に發揮する此白粉で

あなたの若さと美しさを

生命の泉湧出でる 青春の軟びを讃へませら

(日曜金)

대

賣特家飮愛

一本



酒ードブ蜂

非殿的にて左記にお送り下さい

抽籤の上當籤者

各裏面に御住所氏名を御明記の上 開封

景品を御贈呈致します

福當り運試しのお樂み

抽籤方法

ラる当がトットファーデーデースで枚2号



への 御廳 贈裏

る奉心謝感を命用御の年永

一个"不是"。 一个"不是"。 一个"不是"。 一个"不是"。

阪大·會商瀨長社會式株鹼石王花·京東



州省場は(単

東地市では最低八十五萬郷、最高百一することとなる。しい。 ・まさして協議したが、共戦會社の「はならす必然的に需給の均衡を失い。 ・まさして協議したが、共戦會社の「はならす必然的に需給の均衡を失い。

Tulnumpurporturummunumpurpurpurpu

大連輸出入量

洲蠶糸は望薄

樂觀し過ぎた 內地財界成行

供給不足を

見越し對策協議

關稅率改正

滿洲國財政部立案

滿鐵の銑鐵會議

神役なる旅順の満洲鷺緑會

返し、東京短期の東新三十銭高、鐘新六圓五

鈴木格三郎氏談

内地經濟狀態その他につ

は日午後も食 二十萬啷、試三十萬啷のストック の生産につい り見て非常な増加である、この結びした、食識 果一月末現在の満洲十萬嶋、內地 とした、食識 果一月末現在の満洲十萬嶋、內地 とした、食調 果一月末現在の満洲十萬嶋、內地 とした。

業界不振で滿

さ解謝し何等か報法を謝すること 製化線能では振然に反射運動を 製化線能では振然に反射運動を 変化系統をでは脱東州、高級沿線に 大統令では脱東州、高級沿線に 大統令では脱東州、高級沿線に 大統令では脱東州、高級沿線に 大統令では脱東州、高級沿線に 大統令では脱東州、高級沿線に 大統令では ので大統名は近く拓移 であるが開東州、

辦法を講ず

大蔵、拓務省協議し

好い成績をあげてゐる。
一覧問の道を講じたいこ
で慰問の道を講じたいこ
で認問の道を講じたいこ

り…昨秋来産場されたインフレポースが、下半 今…金の値ですでする。

第二回 10弗1

多分實現すまい

大藏省⇒斷念模樣

洲實施

はれる満洲に該法を施行し触きない事職を記しては地場銀行も正金、総銀票という選及は完しては本問題につきまざして政治的観測されるでは本問題につきまざして政治的にない事情もあるので、結局銀行に地場銀行も正金、総銀票とい事情もあるので、結局銀行に地場銀行も正金、総銀票とい事情もあるので、結局銀行に地場銀行も正金、総銀票という。 電れて警告するこいつた類のこ

内地株式市場 暴落後反撥 當市も寄安引高後一服

を示した、一方が を示した、一方が を示した、一方が

滿洲不動產融資

衆議院を通過す

庵谷氏より商議に入電

百三十五圃臺と新安値に惨落した。十六日立倉も開始す、八十銭高に寄りアト十一圃方安の。するに至つた、よつて懸念された。日三十五圃臺と新安値に惨落した。十六日立倉も開始で、よつて懸念された。 任意解合

大塚 東州不動産融資機共和協大の運命 電話であり、ことに於て不満野人は異常の脳心をも でまて在満邦人は異常の脳心をも でまて在満邦人は異常の脳心をも でまて在満邦人は異常の脳心をも でまて在満邦人は異常の脳心をも でまて在満邦人は異常の脳心をも でまて後異性的決定を見るも を放く確定能のものさなつてきたが ので要は複金部資金の総合性如何にあり、正に於て不動産融資は、ことに終て不動産融資は、ことに終て不動産融資は、ことに終て不動産融資は、ことに終て不動産融資は、ことに終て不動産融資は、ことに終て不動産融資は、ことに終て不動産融資は、ことに終て不動産融資は、一手急の背頭は危ぶまれてある。 本語 である である は、大田 である であり、 古田 である は、大田 である であり、 古田 である である は、大田 である である である である は、大田 である である である である である であり、 古田 である である に一様の不安を抱いてるる、なほ に一様の不安を抱いてるる、なほ

大豆低落

| 一大阪 | 一大阪 | 一月十八日 | 一月日 | 一月日

路 柄 前端寄 前端引 中央 京株式 東京株式 東京株式 中京 (本文) 基式 (本文) 基本 (本文)

東京期米 前場引 前長の 1150

神戸期米 開 (15K) 加5K 限 (15K) 加5K 1 (15K) 加5K

大阪棉花

◆…國際聯盟

驚異的躍進振の

品を示せば左の

本年度の飛路的發展の

職養表 = 一月中海路に依る関 月州貿易 輸出入額共最高記錄

脈 花蜀 子子生黍梁豆豆名

輸出入高 主要國別

「元六」で、元六、四三四 大〇四 二六、四三四 六〇四 二六、四三四 六〇四 二六、四三四 六〇四 二六、四三四 六〇四 二六、四三四

のお評無報告である記述の内容並 櫻內辰部

第四回居留民 断数数

高田會

◆現物前場(銀性) 大豆(探物 出來高 百五十軍 出來高 百五十軍

過報告

麻袋弱保合

大豆(複物 一五四〇 出來高 二千八百箱 一五四〇 一五四〇 出來高 五軍 一五〇〇 日本高 一五〇〇 日本 一五〇〇 一五〇 一五〇

出來高期近七百八十六萬圖出來高期近七百八十六萬圖出來高期近七百八十六萬圖出來高期近七百八十六萬圖出來高期近七百八十六萬圖出來高期近七百八十六萬圖出來高,銀數金十七萬七千圖出來高,銀數金十七萬七千圖

爲替安乍ら

當市伸惱む

現物問屋

滿鐵株の御用は滿鐵株の専門店滿鐵株の御用は滿鐵株の専門店 岩町 3!

文庫市三河町11番地 甲梅科醫院